

わが町にしなり子育てネット

総会議案書



日 時 2013 年 6 月 13 日（木）午後 1 時 30 分～

場 所 西成プラザ

議 案

1. 2012 年度事業報告（案）
2. 2012 年度会計決算（案）
3. 役員改選について
4. 2013 年度事業計画（案）
5. 2013 年度会計予算（案）
6. 会則について
7. その他

2012年を振り返って.....	1
I. 2012年度年間活動記録.....	2
1. わが町にしなり子育てネットの運営	2
①総会.....	2
②役員会	2
③事務局会.....	3
④子育て支援関係機関会議	4
2. 新しい公共の場づくりのためのモデル事業	8
3. 各部会報告	16
①講習講座部会	16
② 広報部会	17
・ハギッズ編集委員会	17
・ホームページ編集委員会	18
③子育てサークル部会	19
・サロン0. 1. 2	19
・第7回西成大好きふれあい運動会.....	19
④児童虐待防止部会.....	21
・MY TREEペアレンツ・プログラム	21
⑤ 発達応援部会	26
⑥特別部会など	27
・第9回子ども元気まつり	27
・西成区子育て支援施設連絡会	28
・あそぼパーク	31
・橘東児童遊園地・公園ひろば.....	37
・エコキャップ	37
・赤ちゃんの駅.....	38
・松通公園あそびの広場.....	38
・かえっこクラブ	39
II. 2012年度会計決算（案）	41
収入の部.....	41
支出の部.....	42
会計監査報告	43
III. わが町にしなり子育てネット2013年度の運営について(案).....	44
1. ひとづくり、つながりづくり事業「ぴよちゃんネット」	46
2. 各部会活動計画	47
① 講習講座部会	47
・第15回子育ての集い.....	47
② 広報部会	47
・ハギッズ編集委員会	47

・ ホームページ編集ボランティアグループ	47
③ 子育てサークル部会	48
① 児童虐待防止部会	48
・ MY TREEペアレンツ・プログラム	48
⑤ 発達応援部会	49
⑥特別部会など	49
・ 西成区子育て支援施設連絡会	49
・ あそぼパーク	49
・ 橘東児童遊園地・公園ひろば	52
・ エコキャップ	52
・ 赤ちゃんの駅	52
IV. 2013 年度会計予算（案）	53
収入の部	53
支出の部	54
V. わが町にしなり子育てネット会則	55
VI. 組織	57
組織について	57
役員について	58
登録団体一覧	59
加盟団体一覧	61



2012年を振り返って

1>2000年5月に発足した「わが町にしなり子育てネット」（以下、子育てネット）は貧困、差別、排除、孤立による子育てや子育ての課題に、「ほっとかれへん」「なんとかせんと」という思いをもった人たちや組織、団体、機関が協働することで様々な取り組みを進めたくさんの成果をあげてきました。

2>なかでも子育てネットから生まれた「NPO法人子育て運動・えん」（以下、NPOえん）では、「子育てにつらさを感じている、気がつけば子どもをたたいている。子どもを無視してしまう。子どもの心とからだにダメージを与えてしまっていると感じ、このままでは自分がどうなってしまうのかと不安を抱えている」親の回復支援プログラム（MY TREE ペアレンツ・プログラム）はスタートから10年、いまでは大阪府、大阪市との協働事業に発展しています。

3>児童虐待防止へ子育てネットが提案し実践してきた中学校区単位の子育て支援関係者によるケース会議は西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議（西成区要保護児童対策地域協議会）（以下、要対協）の取り組みに位置づけられてきました。この取り組みをさらに発展させようと内閣府の新しい公共支援事業を活用し、支援を必要とする子どもや保護者への伴走型支援の人材（ボランティア）育成と専門家ネットワークづくり、こうした人材の派遣システムをつくりあげる「“ひとづくり・つながりづくり”事業」を2年間にわたって西成区役所と協働で実施してきました。

4>「“ひとづくり・つながりづくり”事業」の取り組みから「ゆるーく見守り隊」（地域ボランティアによる見守り）、「ちょいちょいお尋ね隊」（研修を受けたスタッフによる子育て支援）、「きっちりアドバイス隊」（専門家によるスーパーバイザー）という3つの人材バンクが発足することになりました。要対協からの要請によって人材バンクの登録者が支援にかけつける仕組みが西成区役所の2013年度事業としてスタート、NPOえんが事業（「西成区児童虐待防止ボランティア支援事業」）を受託することになりました。

5>また、携帯電話やメールによる情報収集や発信が広がる中で、「たんぼぼ」さんが続けてこられた子育てネットのメールニュースを通じてこれから子育てしようという方や子育て真っ最中という方等とつながろうと、メールマガジン購読による個人登録システムを導入することになりました。子育て・子育てに関するお役立ち情報の収集発信を通じてひととひとが豊かにつながろうという取り組みです。

6>2010年に発足した「あそぼパーク委員会」は、子育てネットと地域コミュニティとが協働して、公園を活用した子どもや保護者の「居場所」づくりをスタートさせました。

亡くなられた小掠先生は、ドイツのミュンヘンが「ミュンヘンで遊ぼう」をスローガンに市全体を子ども達の「遊び場」にしようという取り組みに学んで「西成の公園で遊ぼう」と呼びかけました。あそぼパークの取り組みも西成区役所は高く評価していただき、こうした活動を支援する事業も始まりました。

7>大阪の新しい「すがた・かたち」についての議論が始まっています。子育てネットに参加し一緒に取り組みを進めてきた組織や団体にとっても大きな変化が求められることになりました。新しい議論や変化が子ども達にとって保護者にとってよりよいものとなるようにさらにさらに豊かにながりを求めて取り組みを進めていきたいと思えます。

（わが町にしなり子育てネット代表 谷川 雅彦）

I. 2012 年度年間活動記録

1. わが町にしなり子育てネットの運営

わが町にしなり子育てネットの加盟団体が連携して事業を運営するために、役員会・事務局会・子育て支援関係機関会議などを開催しました。

①総会

【日 時】2012 年 6 月 14 日(木) 午後 1 時 30 分から

【場 所】西成区役所 4 階 会議室

【内 容】2011 年度の事業報告と 2012 年度の事業計画

②役員会

【構成メンバー】代表・副代表・事務局長・事務局次長・事務局員

日 時	内 容
4 月 19 日(木)午後 2 時～ 子育てネットハウス	「新しい公共支援事業」打ち合わせ
5 月 18 日(金)午後 3 時 30 分～ 子育てネットハウス	区との事業すり合わせ
5 月 31 日(木)午前 10 時～ 西成区役所	「新しい公共支援事業」事業構想会議
6 月 6 日(水)午後 16 時～ 子育てネットハウス	「新しい公共支援事業」事業構想会議
6 月 10 日(日)午後 7 時～ 子育てネットハウス	ネットのあり方、運営・総会について
8 月 1 日(水)午後 3 時～ 西成区子ども・子育てプラザ	今後の方向性・NPO などについて
9 月 12 日(水)午後 6 時 30 分～ 子育てネットハウス	家庭訪問型子育て支援事業（ヘルプスタートプログラム） 人材バンク・個人登録について

10月24日(水)午前10時～ 子育てネットハウス	人材バンク・個人登録について
11月7日(水)午後3時～ 子育てネットハウス	人材バンク・個人登録について
2月8日(金)午後1時～ 子育てネットハウス	新しい公共支援事業まとめについて

③事務局会

【構成メンバー】役員会メンバー・事務局

日 時	内 容
5月25日(金)午前10時～ 子育てネットハウス	市政改革：パブリックコメント検討
5月25日(金) 午後1時30分～ 西成区役所	主任児童委員との学習会について
6月6日(水)午後15時～ 子育てネットハウス	今後のあり方について
6月22日(金) 午後1時～ 子育てネットハウス	新しい公共～ひとづくり・つながりづくり事業～について
6月29日(金)午後4時～ 子育てネットハウス	子育てネットメールマガジンについて
8月22日(水)午前10時～ 子育てネットハウス	人材バンク・個人登録について
10月19日(金)午後10時～ 今池こどもの家	新しい公共事業進捗状況および今後について

11月2日(金)午後3時30分～ 子育てネットハウス	新しい公共事業進捗状況および今後について
11月9日(金)午後3時30分～ 子育てネットハウス	人材バンク・個人登録について
11月16日(金)午後3時30分～ 子育てネットハウス	府への報告について
11月28日(水)午後1時30分～ 子育てネットハウス	人材（ぴよちゃん）バンク・ 個人登録（ぴよちゃんネット）について
12月26日(水)午後1時30分～ 子育てネットハウス	ぴよちゃんネット・ぴよちゃんバンクについて
1月16日(水)午後1時30分～ 子育てネットハウス	新しい公共事業報告に向けての準備と役割について

④子育て支援関係機関会議

【構成メンバー】 子育てネットに加盟する施設・役所・団体・個人の子育て支援関係者

【開催日】 毎月の第2木曜日 午後1時30分より定例で開催

日 時	内 容
4月12日(木)午後1時30分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会『ハギッズ』について たんぽぽHPについて 講習講座部会 子育てサークル部会 児童虐待防止部会 発達応援部会 2012年度方針について 新しい公共支援事業について 第13回子育ての集い報告について あそぼパークプロジェクトについて 第9回子ども元気まつり実施要綱について 2012年度総会について 議案書原稿依頼
5月10日(木)午後1時30分～	各部会活動報告・予定について

子育てネットハウス	広報部会『ハギッズ』について たんぽぽ HP について 講習講座部会 子育てサークル部会 児童虐待防止部会 発達応援部会 あそぼパークプロジェクト 委員会 5/28 第 9 回子ども元気まつりについて 総会について 議案書原稿依頼 第 14 回子育ての集い 2013 年 3 月 7 日（水）
7 月 12 日(木)午後 1 時 30 分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会『ハギッズ』70 号について たんぽぽ HP について 赤ちゃんの駅実施場所をマップに表示 児童虐待防止部会 『MY TREE ペアレントプログラム』 大阪府・市と NPO えん間で契約済、 9 月第 1 週よりワーク入り 子育てサークル部会 西成大好きふれあい運動会（10/17） 実行委員会報告 あそぼパークプロジェクト報告 “水あそびまつり” 8/24 西成公園 その他 エコキャップ・こころの育児教室など
9 月 13 日(木)午後 1 時 30 分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会 講習講座部会 子育ての集いについて 子育てサークル部会 児童虐待防止部会 発達応援部会 西成大好きふれあい運動会について あそぼパークプロジェクト 水あそびまつり報告・あそバー in 天下茶屋 新しい公共支援事業 「つながり」原稿について 講演会「愛と暴力を間違えないために」周知 その他 健康展・研修の受け入れについて
10 月 11 日(木)午後1時30分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会 講習講座部会

	児童虐待防止部会 発達応援部会 子育てサクル部会 西成大好きふれあい運動会最終確認事項 あそぼパークプロジェクト あそぼーin 天下茶屋（11/11）について
11月8日(木)午後1時30分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会 『ハギッズ』第72号1月発行について 講習講座部会 子育てサクル部会 西成大好きふれあい運動会報告（雨天中止） 児童虐待防止部会 MY TREE 前半終了し、中間報告会 発達応援部会報告 ほっとサロン あん 報告 新しい公共事業について 連続学習会（DV）報告 家庭訪問型子育て支援員養成講座修了 西成特区構想シンポジウム・要対協研修 子育てネットリーフレット について あそぼパークプロジェクトについて プラザの旗をつくろう！→大阪マラソン応援 子育ての集いについて
12月13日(木)午後1時30分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会 講習講座部会 子育てサクル部会 児童虐待防止部会 発達応援部会 新しい公共支援事業について シンポジウム報告・要対協研修 あそぼパークプロジェクトについて 子育ての集い 企画書について その他 赤ちゃんの駅（リーフレット）
1月10日(木)午後1時30分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会 「ハギッズ」第73号発行について 講習講座部会 子育てサクル部会

	児童虐待防止部会 発達応援部会 新しい公共支援事業について 連続学習会「子どもを育てない親への支援・ 親が育てない子どもへの支援」 ～にしなりの取り組みから～ ぴよちゃんバンク・ぴよちゃんネットについて あそぼパークプロジェクトについて あそぼパーク in 天下茶屋 (2/24) 子育ての集い (第 14 回) 役割分担について
2 月 14 日 (木) 午後 1 時 30 分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会 「ハギズ」 74 号発行に向けて 講習講座部会 子育てサークル部会 児童虐待防止部会 発達応援部会 ほっとサロンあん パパクラブ あそぼパークプロジェクト 次年度年間計画 (フリマをやめる)・人材育成 その他 岸里つどいの広場開設のお知らせ 学習会 (愛染橋保育園・今池こどもの家)
3 月 14 日 (木) 午後 1 時 30 分～ 子育てネットハウス	各部会活動報告・予定について 広報部会 「ハギズ」 74 号発行報告 講習講座部会 子育てサークル部会 児童虐待防止部会 MY TREE リユニオン終了 H25 年度府市合同家族回復プログラム事業に エントリー 発達応援部会 ほっとサロンあん 第 3 土曜日 13:30～ パパクラブ継続 第 14 回子育ての集いの報告 参加 120 組 来年は H26. 3.5 (水) の予定 あそぼパークプロジェクト かえっこバザール 4/ 3 (水) こども元気まつり 5/26 (日)

(西成区子ども・子育てプラザ 上畑 圭史、高岩 薫)

2. 新しい公共の場づくりのためのモデル事業

「ひとづくり・つながりづくり事業」をこの2年進めてきました。

子育てネットが提案した「ひとづくり・つながりづくり事業」を内閣府「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」に提案、採択された。2011年度・2012年度の2か年にわたって事業をおこなってきました。

この事業については、公と民が共同で事業提案することが条件となっていて、子育てネットと西成区役所が協働事業を行うことで動き出しました。4名のスタッフを雇用し、事業の拠点となるネット事務所（ネットハウス）もオープンしました。

「ひとづくり・つながりづくり事業」は、西成区虐待防止・子育て支援連絡会議（要保護児童地域対策協議会）が中学校区で行われていますが、子育てや子育てに困難を抱える子どもや保護者の支援に取り組む人材を発掘・養成する事業を「人づくり事業」と位置づけ人材バンク（ぴよちゃんバンク）を作り、地域の主任児童委員さんやヘルシースタートプログラム修了者、専門的な支援スキルを持った方等に登録をお願いし、具体的に進めて行く仕組みになっています。困っている人と困っている人をほっとけない人をつなげる取り組みでもあります。子育て中の不満や、イライラ、悩みや、困りごとなど、様々なしんどさに直面したとき、抱え込まないためによりそえる存在となれるように出来ればいいと思います。また、こうした活動が出来るように西成区が「児童虐待防止ボランティア支援事業」を創設してくれました。この1年、実際に活動を通して様々なことを体験しながら深めることが出来ればと思っています。

もう一つの「つながりづくり」ですが、これは「ぴよちゃんネット」として携帯電話のアドレスやパソコンのアドレスをいただいて、ネットの会員として情報を提供し、子育てや子育てに役立ててもらおうという試みです。ネットのリーフにあるQRコードを使って登録してもらえれば情報が届く仕組みになっています。本来ネットの主役である子育て中のお母さんやお父さんの役に立つ情報をとっています。しかし、新鮮な情報を集める仕事はしっかりと出来ていません。出来れば様々な情報を集めていただく情報編集活動をしていただく方を募集していますのでよろしくお願いいたします。みなさん2年間本当にありがとうございました。

（事務局長 寺本 良弘）

大阪府新しい公共支援事業モデル事業補助金事業実績報告書

補助事業の目的及び内容	子育てに困難を抱えている家庭に対し、具体的支援のための「人づくり」「つながりづくり」を目的に、行政サービスや制度の枠を超えて取り組む人材育成・登録と、行政サービスや様々な子育て情報を速やかに伝えるためのメールマガジン・情報の配信など行うための個人登録システムを策定する。 これから子育てする家庭や子育て中の家庭の登録会員の拡大を図るとともに、家庭への具体的支援のためのコーディネー
-------------	--

	ターやスーパーバイザーの登録と家庭訪問や家庭に当事者のニーズに応じたサポートを展開するために以下の事業を行います。
補助事業の効果	(事業成果) ① 人材バンク（ぴよちゃんバンク）の設立ができて、来年度、区との協力体制を取りながら、具体的に訪問支援事業が出来るようになった。実際に1年間、訪問事業を行い、スーパーバイザー等にも参加いただいて事業結果を分析・評価を行い事業報告を行うことで支援実態を進化させることが出来る道筋ができました。 ② 区役所や区社会福祉協議会、区選出の議員さんとの関係が出来て、代表が区政会議にも参加、今後の政策提案や現場の実態を区政に反映できる力がつきました。 ③ 西成特区構想にも子どもの状況や親の状況、西成が抱える困難な問題を提起することが出来た結果。子ども版包括支援センター構想や具体的な子育て支援に必要と思われることを提案できた。 ④ 西成で進めている中学校区でのケア会議や個別のケース会議をへて、学校や保育所、地域の主任児童委員さん等が子育て支援の輪を広げていることを内外にアピール出来ました。特区構想もあってマスコミの注目度が非常に高かったと思います。

新しい公共支援事業の成果等報告

モデル事業名	「児童虐待防止・子育て支援のための“人づくり”、“つながりづくり”事業
分類	☒ 一般枠 ☐ NPO支援重点化枠 ☐ 震災対応案件
事業実施主体名	わが町にしなり子育てネット
実施期間	平成24年4月27日～平成25年3月31日まで
支援額 (注釈参照)	人件費 2,799,070 円 法定福利費 0 円 諸謝金 190,000 円 旅費等 45,200 円 消耗品費 17,764 円 印刷製本費 326,261 円 通信運搬費 103,044 円 会場借料 1,103,900 円 光熱水費 92,904 円 事務機リース費 396,000 円 合計 5,071,443 円

マルチステークホルダー（会議体）の取組状況	24年度は取り組みを具体的に進めるために、人材バンク検討会議とネット登録のための会議を別々に持ちながら区役所との連携会議やネットでの全体計画会議等行う中で進めてきました。主任児童委員さんと学習会等を通じた連携等も順調に運び、概ねうまく進めて来たと思いますが、リーフレットの作成が遅れたり、バンクの人材登録も少し遅れたりしました。また、情報発信のための取材ボランティアグループについては募集をしていますが、運営等含めて今後の大きな課題です。
事業概要	子育てに困難を抱えている家庭に対し、具体的支援のための「人づくり」「つながりづくり」を目的に、行政サービスや制度の枠を超えて取り組む人材育成・登録と、行政サービスや様々な子育て情報を速やかに伝えるためのメールマガジン・情報の配信など行うための個人登録システムを策定する。 これから子育てする家庭や子育て中の家庭の登録会員の拡大を図るとともに、家庭への具体的支援のためのコーディネーターやスーパーバイザーの登録と家庭訪問や家庭に当事者のニーズに応じたサポートを展開するために以下の事業を行います。
事業内内容	<u>（1）児童虐待防止・子育て支援のための“人づくり事業”</u> ◆児童虐待防止・子育て支援育成講座実施（6回） 6月7日（木）主任児童委員さんとネットとの学習会 7月11日（水）「効果的な家庭訪問・長所を生かした育児支援～ヘルシースタートを学ぶ」 8月1日（水）ネット学習会「認定NPO法人等について」 10月3日（水）ヘルシースタート研修会 10月4日（木）ヘルシースタート研修会 10月10日（水）ヘルシースタート研修会 10月17日（水）DVに関する学習会 10月24日（水）ヘルシースタート研修会 10月31日（水）ヘルシースタート研修会 11月7日（水）ヘルシースタート研修会 11月14日（水）ヘルシースタート研修会 11月21日（水）ヘルシースタート研修会 11月28日（水）ヘルシースタート研修会 11月29日（木）ヘルシースタート研修会 12月3日（月）子育て支援のための西成特区構想シンポジウム 2月1日（金）子どもを育てない親への支援・親が育てない子どもへの支援 ※10回のヘルシースタート研修会は訪問支援者のための研修会です。 ◆児童虐待防止・子育て支援人材バンクの発足 4月19日（木）ネット事務局会議、第1回 区役所と連携会議

4月25日（水）ヘルシースタート打ち合わせ会議
 5月18日（金）第2回 ネットと区役所との連携会議
 5月25日（金）ネット事務局会議
 5月31日（木）区との協議
 6月6日（水）ネット事務局会議 15：00～
 6月6日（水）ネットと西成区選出議員・区役所との協議 16：00～
 6月15日（金）ヘルシースタート事務局会議
 6月22日（金）ネット事務局会議
 6月29日（金）ネット事務局会議
 7月27日（金）ヘルシースタート事務局会議
 8月22日（水）ネット事務局会議
 8月23日（木）ネット事務局会議（リーフレット構成）
 8月31日（金）ネット事務局会議
 9月3日（月）ネット事務局会議
 10月24日（水）ネット事務局会議
 11月7日（水）区との協議
 11月9日（金）リーフレット作成会議
 11月12日（月）ネット事務局会議
 11月26日（月）シンポジウム打ち合わせ
 11月28日（水）ネット事務局会議
 1月9日（水）ネット事務局会議
 1月10日（木）ネット事務局会議
 1月16日（水）ネット事務局会議
 1月23日（水）ネット事務局会議
 2月14日（木）ネット事務局会議

その他、ネットの定例会議は毎月第2木曜日の午後1：30より開催しています。
 以上の事務局会議の中で議論し、人材バンクの内容等を検討してきました。結果名称を「ぴよちゃんバンク」と呼び、その形態は、以下のように構成しています。

①ゆるーくみまもり隊：地域の主任児童委員さんやこども相談センターに登録する地域支援員さん等に時々声かけ、そのた簡単な支援をお願いする人材登録。

②ちょいちょいおたずね隊：研修を受けた家庭訪問支援員さん、「ヘルシースタート研修」を終了された方など一定のスキルを持っている方をケア会議のなかで、訪問支援が必要でご本人も望んでおられる家庭に訪問支援を行う人材バンクとして登録をお願いします。

③きっちりアドバイス隊

これまで子育てネットと関係を持つ学習会講師、弁護士、大学の先生、心療内科医師、看護師、臨床心理士、西成区要対協ケア会議アドバイザー等の登録

	に要る個別ケース会議等での助言と支援計画の策定等への協力を依頼する。 ◆児童虐待防止・子育て支援ステーションの開設 ステーションの開設と運営については、ネットの加盟しているNPO法人えんが西成区が創設した「西成区児童虐待防止ボランティア支援事業」を受託することで開設することになりました。 <u>(2) 人とひととの豊かな“つながりづくり”事業</u> ◆個人登録システム開発 6月29日（金）個人登録検討会（事務局会議）を開催し、メルマガ登録、QRコード、登録の内容等の議論と情報発信、ホームページからの発信や発信情報の収集等についても議論をしてきました。 その後事務局会議で議論を重ね、以下のことを決めてきました。 ○メールアドレス以外の個人情報は出来る限りもらわない。名前もいらない（愛称でいい） ○情報の内容については、病院や飲食店、商店情報等はほめる情報だけ載せる。 ○情報収集についてはボランティアを募集し編集会議等をしてもらう。 ◆個人情報保護指針・マニュアルの作成 ○個人情報は出来かぎりもらわない。登録された情報管理には万全のセキュリティを検討するなどを決めました。 ◆わが町にしなり子育てネットリーフレット作成 成果物を提示 ◆事業チラシ・ポスターの作成 成果物を提示、つながり8号 ◆ボランティア養成講座の実施（6回） ヘルシースタートプログラム受講生を募集し、格安な価格（自己負担）で全講習を受講していただき、目標としては達成しましたが、本事業とは違う位置づけになったので一般的なボランティア養成講座は以下の日程で開催しました。 ☆3回連続講座 実施日：①2/6（水）②2/13（水）③2/20（水）時 間：10：00～12：00 会 場：ネットハウス 第一回目「子育て・子育て支援とゆるーく見守り隊ボランティアの役割」 ○子育て・子育てにかかわる支援 ①西成区の現状と課題 ②子育て・子育て支援施設と内容（年代別・対象別） ③ボランティアの役割とは
--	---

	第二回目「ゆるーく見守る隊ボランティアをはじめるために知っておきたいこと」 ○こどもを知る ○家庭・親子の状況を知る ○自分を知る ①こどもの権利条約 ②こどもの社会性とこどもとのコミュニケーション ③こどもの個性と理解 ～障がいのある子どもの理解と支援～ 第三回目「ゆるーく見守り隊の活動について」 ○支援が求められる親子・家庭の状況～西成区の場合～ ○ケーススタディ（グループディスカッション） ①守秘義務・個人情報保護について ②ケーススタディ ③報告・連絡・相談（ケース対応と緊急対応） ④家庭への関わり（ケースとの関係性と役割） ○レベル・アップ ちょいちょいおたずね隊・家庭訪問支援ワーカー（人材バンクのしくみ） ちょいちょいおたずね隊の役割と活動（必須研修、登録、活動について） 養成講座を受けて家庭訪問支援ワーカーの役割と活動 （プログラムと費用、プログラムの内容、登録、資格取得後の活動について） ◆メールニュース発行 ネットのメルマガ配信、ホームページアップ <u>(3) 子育てネット「ひとりだち」検討事業</u> 「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」終了後を見据えて、任意団体としての根本的な課題の解決に取り組み、自立した組織としての新しい公共の場を運営できるようになるために以下のような取り組みを始める。 ◆子育てネットあり方検討会の開催（3 回） ○毎月の全体会の中で議論、役員会で議論を重ねてきましたが、区役所や区社会福祉協議会等との関係もあり、ネットとしては今の状況で活動することになり、事業受託等については、NPO法人えんを受け皿に今後進めることとなります。 ◆先進事例・実践交流会の実施（1回） ○ 24 年 4 月 25 日 午前 効果的な家庭訪問、子育て支援プログラムを学ぶ（長所を活かした育児支援） 講師 Happy Family Japan 山田 裕子 場所 新大阪（ココプラザ） 受講料 2,000 円 交通費（片道）270 円 参加 2 名
--	--

	○24 年 4 月 25 日午後 「愛着の絆を結ぶお手伝い～子どもの虐待が起こらないために～」 講師 Happy Family Japan 山田 裕子 受講料 2,000 円 交通費（片道）270 円 参加 3 名 ○24 年 6 月 9 日 第 11 回総会記念フォーラム「幸せって何だっけ？」 ～被虐待の淵を生き抜いて～ 講師 島田妙子氏（(株) イージェット代表取締役） 場所 大阪府社会福祉会館 受講料 0 円 交通費 230 円（片道） 参加者 2 名 ○24 年 6 月 26 日 DV 講師 NPO 法人レジリエンス 中島 幸子 場所 大阪大司教区サクラファミリア 受講料 0 円 交通費 270 円 参加者 4 名 ○24 年 7 月 21 日 「子どものストレス症状をどう診るか」 講師 浪速生野病院 心療内科医師 生野 照子 場所 浪速生野病院 受講料 0 円 交通費 0 円 参加者 3 名 ○24 年 9 月 15 日 「子どもの向精神薬について」 講師 横浜カメラリアホスピタル児童精神科医師 清水 誠 場所 浪速生野病院 受講料 0 円 交通費 0 円 参加者 3 名 ○24 年 9 月 16 日 DV 家庭で育つ子どもたち 講師 当事者のこどもとスタッフ 場所 ウィメンズカウンセリング京都 受講料 1,500 円 交通費 660 円（片道） 参加者 3 人 ○24 年 10 月 20 日 「発達障害をどう理解して対応するか」 講師 京都大学 児童精神科医師 木村 記子 場所 浪速生野病院 受講料 0 円 交通費 0 円 参加者 1 名 ○25 年 2 月 9 日 コモンセンス・ペアレンティング 講師 場所 子育ていろいろ相談センター 受講料 0 円 交通費 270 円（片道） 参加者 1 名 ○25 年 2 月 21 日 効果的な面接 講師 こども相談センター 宮井氏 場所 子育ていろいろ相談センター 受講料 0 円 交通費 270 円（片道） 参加者 1 名 ○25 年 3 月 8 日 「児童虐待の背景から見える社会的問題と課題」 講師 花園大学 社会福祉学部教授 津崎 哲郎
--	--

	場所 大阪市立男女共同参画センター（クレオ大阪東） 受講料 0 円 交通費 270 円（片道） 参加者 2 名 ◆認定 NPO 法人制度、寄附税制制度等の勉強会の開催（1 回） 8 月 1 日に行政書士（藤井先生）に来ていただいて、認定 NPO 等についての学習会を開催。	
得られた成果 及び自己評価	（事業成果） ⑤ 人材バンク（ぴよちゃんバンク）の設立ができて、来年度、区との協力体制を取りながら、具体的に訪問支援事業が出来るようになった。実際に 1 年間、訪問事業を行い、スーパーバイザー等にも参加いただいて事業結果を分析・評価を行い事業報告を行うことで支援実態を進化させることが出来る道筋がつけました。 ⑥ 区役所や区社会福祉協議会、区選出の議員さんとの関係が出来て、代表が区政会議にも参加、今後の政策提案や現場の実態を区政に反映できる力がつけました。 ⑦ 西成特区構想にも子どもの状況や親の状況、西成が抱える困難な問題を提起することが出来た結果。子ども版包括支援センター構想や具体的な子育て支援に必要と思われることを提案できた。 ⑧ 西成で進めている中学校区でのケア会議や個別のケース会議をへて、学校や保育所、地域の主任児童委員さん等が子育て支援の輪を広げていることを内外にアピール出来ました。特区構想もあってマスコミの注目度が非常に高かったと思います。 （目標達成度） 3 分の 2 は目標を達成できたと思いますが、つながり作りの（ぴよちゃんネット）は入口の段階でこれからしっかり育てていく新たなネットワークに成りました。 （反省点、改善可能な点） ほぼ、全員が本業を持ちながらまったくのボランティアの状況で進めているためにスピード感や連携の面で 100%事業が遂行できたとは思えないところに反省点があります。区役所や区社会福祉協議会とは、役所としての立場や制約があり意見が合わなかったり、立場の違いが事業の進め方に問題を投げかけたり難しいことが少なからずありましたが、一定の結果は出せました。 ※アウトカム（支援の効果、今後の展望等）とともに、自己評価を記載してください。	
	評価ランク	☐ S：特に優れた成果が得られた ☒ A：優れた成果が得られた ☐ B：一定の成果が得られた ☐ C：限定的であるが成果が得られた ☐ D：成果が得られなかった

（NPO 法人子育て運動えん 関口 淑子）

3. 各部会報告

①講習講座部会

2011 年度まで開催してきた、子育て講座「親子で楽しく遊ぼう会」は、今では各子育て支援施設等で独自に開催されるようになり、当初の目的は達成できたように思われます。

2012 年度はこれまでのこの講座を「子育ての集い」に集約して企画・実施を行いました。

運営は公立保育所・私立保育園・公立幼稚園・図書館がそれぞれ担当しました。

(長橋第 5 保育所 早野 久美子)

・第 14 回子育ての集い

2013 年 3 月 8 日（金） 西成区民センターにて実施された第 14 回「子育ての集い」は、子ども 148 名、保護者 121 名、わが町にしなり子育てネットの加盟団体及びボランティアスタッフ 128 名、合計 397 名の参加がありました。

【目 的】 発足後 13 年たった子育てネットの活動や構成団体の事業内容を広く区民のみなさんや関係者に知ってもらいながら、ネットの目的でもある子育て中の親子の仲間づくりのきっかけの場を提供します。そして子どもの育つ力を親・地域住民・施設・専門機関、そして役所等が一体となって支援していく「子育てをみんなで」という思いと活動を町中に広げていきます。

【日 時】 2013 年 3 月 8 日（金） 午前 10 時～12 時

【場 所】 西成区民センター （西成区岸里 1-1-50 Tel 6651-1131）

【対 象】 乳幼児と保護者 （参加費無料）

【主 催】 わが町にしなり子育てネット

【後 援】 社会福祉法人 西成区社会福祉協議会

西成区社会福祉施設連絡会

西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議

（西成区要保護児童対策地域協議会）

西成区民生委員協議会

【協 力】 ボランティア陽だまり組

西成おもちゃ図書館パンダ



【プログラム】

◆わいわいパンダゾーン	・ボールプールやおもちゃがいっぱい
◆のりものコーナー	・車やコンビカーにのってまわるよ
◆お楽しみゾーン	《1部》 ・からだほぐし、絵本の読み聞かせ、 ふれあいあそび、パネルシアター エプロンシアターなど 《2部》 ・おやこでからだをうごかそう（親子ヨガ）
◆子育て相談&乳幼児コーナー	・乳幼児のあそびコーナー ・子育て何でも相談及び情報提供コーナー （栄養士・保健師・保育士・子育てアドバイザー） ・子育てサポート施設、団体紹介コーナー ・身体測定コーナー
◆ミニミニフリマコーナー	・あれん会さんの紹介コーナー
◆おもちゃ病院コーナー	・おもちゃの修理
◆食育コーナー	・食に関する情報提供
◆子育て情報コーナー	・各支援施設、保育所(園)、幼稚園の情報提供
◆レッツダンス	・最後はみんなでレッツ・ダンス！！

今年度から担当が講習講座部会となり、「子育て中の親子の仲間づくりのきっかけの場」としての企画であることにプラスして「親子で楽しくあそぶ場の提供」となるよう、検討してきました。お楽しみゾーンについては各担当が親子でのあそびを提供し、親子ヨガの講師を招いてロディを使っ
てのあそびを企画しました。ただ、今回は特に年齢の低い子どもの参加が多く、ロディを使っ
ての遊びを十分に展開しきれなかったようです。出産前の妊婦の参加もあり、全体に低年齢化している
ことも考慮して、次年度の活動内容を検討していきたいと思います。

各コーナーも工夫しながら様々な情報提供や子育て相談の場を設けることで、いろいろな人や機
関とつながるきっかけづくりの場となったようです。

（長橋第5保育所 早野 久美子）

② 広報部会

・ハギッズ編集委員会

平成24年度（5月第69号）より西成区役所子育て支援室が、にしなり子育て情報紙とし
て引き続き発行し、わが町にしなり子育てネットは編集協力をいたしました。

「いつでも どこでも みんなで子育て」という、子育てネットの主旨に基づき、乳幼児親
子の意見や要望などを聞きながら、各子育て支援施設が企画した講習・講座などを中心に掲載
したミニコミ誌「ハギッズ」を隔月で年6回発行しました。

子どもさんとのエピソードを4コマ漫画で伝える「キャサリンがゆく」には、毎回ハギZZを
ご覧のお母さん達から数々のエピソードをいただきました。

(西成区子ども・子育てプラザ・ハギZZ編集委員会)

・ホームページ編集委員会

1 事業の目標

ホームページを通して子育て情報や身近な情報を公開することにより、子育て中の余り外に出て
行けないお母さんたちに、必要な情報をいつでも届けることができます。子育てに悩んだり、迷
ったり、笑ったり、いろいろな方とつながりを持ち、親子ともに成長し、楽しい子育てができる
よう願いながらホームページの管理・運営をしてきました。閲覧数は、8万4千を超え、毎月の
閲覧数はおよそ500です。

2.実施日程・内容・その他

《ホームページの活動内容について》

- ・ネットの活動や施設・イベント情報を、随時、民間のブログサービスを利用して配信しています。



- ・5月 インターネットの問い合わせメールより、個人
情報侵害の申し出があり、即日に記載情報を削除
し、検索結果やキャッシュにも残さないように手続
きをとりました。

先方にはネット事務局が対応してくださいま
した。

- ・7月 つながり・赤ちゃんの駅などの記事を増や
しました。

- ・9月 写真が変わるメニュープログラムを導入し、
イベントや施設の紹介が見ている人にわかりやすく
楽しく感じてもらえるようになったと思います。

- ・10月 西成区ブログ通り1丁目のサービス提供
会社がサービスの終了をしました。別のサービスを

探しましたが、みつからず、残念ながらブログ通り1丁目は消滅しました。

- ・株式会社まぐまぐの無料メールマガジン配信機能を利用し、子育てネット加盟団体が主催するイ
ベントや、西成区で開催される親子で楽しめるイベント情報・子育てに役立つちょっとした情
報を週に1度、金曜日に配信するようになってから10月12日配信号が100号となりました。

3月末で、123号 配信部数は53部です。

- ・グーグルマップを利用した子育てマップに、西成区内の保育所・学校・子育て支援施設・サロン・
赤ちゃんの駅・公園などを、マーカーだけでなく吹き出しにその他の情報も表示できるようにしま
した。ホームページを開設している施設については、地図上の吹き出しにリンクを貼りました。

- ・3月 子育ての集いフォトストーリー（DVD）を作成しました。

- ・ブログなどで記事を掲載することにより、ツイッターやミクシィにも連動できる用になり、閲覧

数が 1000 ビューに届くような記事があります。「届けたい方に見られている」かどうかは不明ですが、より多くの方に見ていただけるように工夫をしています。

(子育てネットホームページ編集ボランティアグループ たんぽぽ)

③子育てサークル部会

・サロン0. 1. 2

実施日時 毎週第3火曜日 午前10時45分～11時30分

場所 玉出西公園

参加者 おとな 30人 こども 34人

	4/17	5/15	6/19	7/17	9/18	10/16	11/20	12/18	2/21	3/13
おとな	8	雨天	雨天	1	雨天	10	10	1	雨天	
こども	9	中止	中止	1	中止	12	11	1	中止	

- ・玉出西公園の取り組みは9年目となる。
- ・今年度は雨天中止も多かったため、参加人数も少なかった。
- ・気候のいい時期は公園であそんでいる親子の参加や情報を見て遊びに来る親子でにぎわうが、7月・12月は公園で遊ぶ親子の姿も無かった。
- ・親子でのふれあいあそびや体を動かすあそび、情報提供、育児相談などの活動を行った。

・第7回西成大好きふれあい運動会

開催日：2012年10月17日（水）10：00～11：30

雨天のため中止

場所：梅南多目的スポーツ広場

主旨：わが町にしなり子育てネットに参加している子育てサークルと子育て支援施設利用者の親睦と交流を深めると共に、高齢者とのふれあいを楽しむ。

後援：西成区社会福祉協議会、西成区地域福祉アクションプラン推進委員会
西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議、西成区社会福祉施設連絡会

協力：西成区役所区民企画担当、地域安全パトロール

実行委員会：4回（反省会を含む）

実行委員会メンバー（スタッフ）

松通子育て支援センター 西成子育て支援センター
 つどいの広場せいか 西成区子ども・子育てプラザ
 つどいの広場わいわい 今池こどもの家わんぱくクラブ
 西成区社会福祉協議会
 区内の子育てサロン（梅南、橘、天下茶屋、弘治）

参加呼びかけ

〈親子〉 松通子育て支援センター 西成子育て支援センター
 つどいの広場せいか 西成区子ども・子育てプラザ
 つどいの広場わいわい 今池こどもの家わんぱくクラブ
 区内の子育てサロン

〈高齢者〉 梅南親友クラブ 橘明生倶楽部 グループホーム松通り
 グループホームのどか津守

参加予定人数

保護者	1 0 1 名
子ども	1 1 9 名
高齢者	5 2 名
施設スタッフ	7 名
松通保育所児	4 5 名
スタッフ・ボランティア	3 2 名
合計	3 5 6 名

西成大好きふれあい運動会会議等日程

日程	内容	場所
6 月 19 日（火）	第 1 回実行委員会	松通子育て支援センター
9 月 12 日（水）	第 2 回実行委員会	つどいのひろば・わいわい
10 月 5 日（金）	第 3 回実行委員会	松通子育て支援センター
10 月 5 日（金）	申込締め切り	各施設
10 月 16 日（火）	前日準備	梅南多目的グラウンド
10 月 17 日（水）	西成大好きふれあい運動会	梅南多目的グラウンド
11 月 14 日（水）	反省会	つどいのひろば・わいわい

実施予定プログラム

	種目（内容）	担当	参加者
	開会式・ アヒルのダンス	司会：今池こどもの家	全員
1	じゃんけん列車	つどいの広場・せいか つどいのひろば・わいわい	全員
2	釣りしましょ！	地域子育てサロン 西成区子ども・子育てプラザ	乳幼児親子 高齢者（希望者）
3	げんき太鼓・はなび	松通保育所	松通保育所幼児
4	ふわふわかくれんぼ	松通子育て支援センター	全員
5	実りの秋	西成子育て支援センター	乳幼児親子 高齢者
	閉会式	司会：今池こどもの家	全員

雨天中止により

- ※ 当日より雨天が続いたため、テントや遮光ネットを乾かすために
梅南多目的グラウンドを数日借りた。また撤収のために日にちを変えて
ボランティアやネット各施設のスタッフの協力を得た。

（元松通子育て支援センター 山内 洋子）

④児童虐待防止部会

・MY TREEペアレンツ・プログラム

（文責：NPO 法人子育て運動えん 伊藤悠子）

子どもの虐待をなくすためには、【第一次防止】予防啓発、早期発見、

【第二次防止】介入・保護、【第三次防止】回復ケア と、3つの領域（同時に調査・研究）が効果的に機能していなければならない。

西成においては、わが町にしなり子育てネットという大河の流れに注がれた1、当事者主体のエンパワメントの発想と、2、保育・教育・保健・医療それぞれの分野の協働のベースがあり、3領域の取り組みの連動によって深刻な虐待対応のアプローチも進んできた。

その一つが、虐待する親の内面の変化を支える「MY TREE ペアレンツ・プログラム」の取り組みである。なぜ、親支援なのか？虐待をしている親自身が虐待的な発想を止めなければ、その環境のもとでの子どもの育ちを保障することは難しく、渦中にいる当事者が、自分一人孤独の中においては、変わっていくことが難しいからである。

わが町にしなり子育てネットの支援・連携体制のもと（委託元；NPO 法人子育て運動えん）西成に

において、虐待する親の回復支援と家族再統合を掲げる「MY TREE ペアレンツ・プログラム」が実施されて、2012 年はまる 10 年目の年であった。2005 年からは大阪市の、2006 年からは大阪府の委託を受け、こども相談センターならびに大阪府子ども家庭センター委託の家族再統合支援事業として毎年公募で選定され、実践を続けてきた。2011 年までの全国における MY TREE ペアレンツ・プログラムの修了者は 532 名、西成のグループでは 2012 年までに 138 名が修了され、その多くが、プログラム修了後も自らの成長をとげている。われわれは、これまで、官民協働と自治体間連携、相互乗り入れによるプログラムの広域実施を唱え、民間が受け皿となることによって運用上最大効果を上げることができるよう企画運営してきた。この実績を積み重ねてきたことにより、実に今年度、開始から 11 年目、大阪市の委託が始まって 8 年目、大阪府の委託開始 7 年目となる 2013 年には大阪府・市の実行委員会形式で事業化が実現することとなった。

以下、大阪市・大阪府への事業報告書より一部抜粋する。

子どもの人権

(略)

2000 年の児童虐待防止法、2001 年の DV 防止法制定以降、社会全体の意識は少しずつ変化しており、子どもが DV を目撃する環境も虐待であると定義された。虐待死事件報道のインパクトや法整備に伴い、児童相談所の相談受理件数も増多の一途をたどり、児童福祉法に基づいて緊急に親子分離が必要となるケースも増えている。

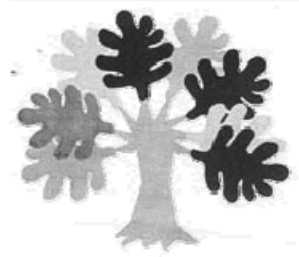
この現状に対する施策の基盤となるフレームワーク、理念は「子どもの人権」である。(略)

虐待する親への支援は「子どもの人権」を守るフレームワークのもとに位置づけられる。

第三次防止の親支援プログラム

虐待を受けた子どもが負わされるスティグマは、「将来自分も虐待者になるのではないか。だから自分は結婚も失敗するし、子どもを産んではいけない」との当事者の言葉に象徴される。メディアや専門家が安直に用いる「虐待の連鎖」という表現がいかにも有害であるか。子どものそばにいる支援者は、虐待の生物学的連鎖などは無いと断言しなければならない。だが、実に深刻な虐待の渦中にいる親の中には、虐待的環境に育ち、親に愛されない自分には価値が無いと、自己肯定感を持てずに生きてきた人が少なくない。幼い頃、親の愛情と庇護のもとになかったという欠損感、無力感をかかえていたり、親に「いらん子」「お前なんか産まなかったらよかった」と否定されて育ったかつての被虐待児たち。やがて子が生まれ、待ったなしの子どもからの要求と密接な関係性を求められることにより、自分が親から受け入れられなかった体験や否定したい過去に揺り戻される。子どもとの接し方が分からない、抱けない、求められている時に応じず、自分の気が向いた時に子どもを求める、子どもを自分と対等な位置に置いて子どもを頼り、依存する人もいる。自分がしてきたように、子どもが親の気持ちを察して応えないと憤り「この子が親の感情を逆なでする」と思い、泣きやまない行動を「親を挑発している」などと被害的なとらえ方に傾いたりする。「子ども時代、自分は親に甘えることは許されなかった。この子は恵まれている。」と感じ、子どもに過度の要求を強いることもある。これまで意識の底に沈めていた深い悲しみが、激しい怒りとなって浮上し、子どもに向けられる。その結果、さらに自分を責める親たち。こういった悩みを抱えている親に対

し、妊娠期からの相談体制や、早期からの母子訪問などの予防的な取り組みが全国的に行われているが、虐待渦中にある人の受け皿は、当事者が選択できるほどに普及していない。



いくつかの親支援プログラムの中で、第一次防止の取り組みとして、以前から保健所を中心に行われてきた語り合いの母親の自助グループ、欧米から日本に紹介されたペアレンティング（親業）や認知行動療法的な要素を取り入れた子育てスキルのトレーニングがある。しかし、児童虐待防止法制定時にさかのぼる課題であり、MY TREE ペアレンツ・プログラム開発に至った虐待渦中にある親を対象とした虐待の終止を目的とする第三次防止のプログラムとなると、今なお乏しく、全国の現状は個別対応が主流となっている。そのような中で、大阪では（略）家族の状況に見合ったプログラムの提供が大阪府市の協力体制で進んできた。MY TREE ペアレンツ・プログラムを始めて10年になる2012年度もまた、自治体間協力のもと官民協働でプログラムを実施、成果を得た。この画期的な取り組みで得られた成果と実践的課題を関係機関と共有し、さらに精度を上げていきたい。

児童虐待防止法とプログラム開発の歴史

「MY TREE ペアレンツ・プログラム」は議員立法である児童虐待防止法制定の際、国会参考人や議員レクチャーを担当した森田ゆりによって開発された。制定当時から虐待発見後の家族再統合は論議にのぼっており、森田は司法による親へのケア受講義務づけの重要性を主張した。

しかし、当時の事情として、家族再統合の要となる虐待をした親に焦点を当てたプログラムの圧倒的な不足があった。そこで、米国や日本でプログラム開発や指導にあたっていた森田が開発に取り組み、試験的实施を経て2003年から養成された実践者による「MY TREE ペアレンツ・プログラム」の実施が始まった。

2011年までの全国におけるMY TREE ペアレンツ・プログラムの修了者は532名、われわれのグループでは2012年までに138名が修了となっている。その多くが、プログラム修了後も自らの成長を上げている。

MY TREE ペアレンツ・プログラムの概要

MY TREE ペアレンツ・プログラムは、目的と対象を明確に限定した、虐待渦中にある親たち約10名と3名のファシリテーターからなるグループミーティングである。

【目的】参加者が、セルフケアと問題解決力を得ることにより、子どもへの虐待を終止すること。

【対象者】子育て不安、孤立、生きること全般への自信の無さ、伴侶との関係の悪さ、PTSD症状、未解決の傷つき体験などを背景に、子どもを虐待している親。子育て不安に駆られているが、体罰、虐待の状況にない親は対象としない。

「MY TREE ペアレンツ・プログラム」は育児ストレスや、養育スキルの問題以前の深い問題をかかえた当事者を対象としているため、途中出入りなしのクローズドで行われ、およそ半年間かけて継続的段階的に回復プロセスの促進を図る。ソマティック・アプローチやマインドフルネス（心と体のつながり）等を取り入れながら、参加者同士影響し合い、グループ全体が動いていく、構造化さ

れた心理教育プログラムである。

修了後は、それぞれの生活の場に戻り、各自の課題に取り組んでいく非常に自立度の高いプログラムといえる。

保育を要する子どもには、子どもの足で遠すぎない会場とは別の場所に保育場所が用意される。西成では、わが町にしなり子育てネットの事業としてスタートした 2003 年以来、毎年コミュニティベースで広域から集まる参加者のサポート、大阪市西成子育て支援センターの協力を得て、保育運営を行ってきた。安心、安全な保育の確保と、子どもたちの思いやペースを大切にした「遊び」の工夫や空間づくりによって、子どもたちは週に一度の MY TREE の保育を楽しみに、豊かな表情を見せるようになる。子どもたちのめざましい成長ぶりに親が励まされ、子どもが親を連れてくるような状況も生まれている。

【保育チームによる実践報告】

保育スタッフ一同の温かい目線と、研ぎ澄まされた人権意識に支えられた保育のスキルによって安心な居場所が準備され、MY TREE 保育を要する子どもたち、その母をいつも優しく迎えてくれている。

大阪市西成子育て支援センターを保育場所として提供、MY TREE 保育をサポートされている難波眞理子さんと、保育スタッフとして長年 MY TREE を支えてきた合田由紀子さんから実践報告をお届けします。

「マイツリーにきました！」 みんな含めて “MY TREE ぐみ”

西成子育て支援センター 難波眞理子

今年度も、環境設定を含めた保育の場全体の見守り・保育へのサポートという形で、MY TREE 保育に関わらせていただきました。

毎年、MY TREE 保育でまず第一に心がけていることは、“保育の場が子どもたちにとって安心・安全な場所であるようにする”ということです。今年度は特に、子どもの年齢構成が 0 歳児から 5 歳児までと幅広く、最大で 12 名が参加するということで、何よりも安全確保を念頭に、毎回の保育のふりかえりを踏まえ、おもちゃの選定や配置の仕方等により、丁寧な配慮を心がけました。

様々な家庭背景にある子どもたちは、時に保育者を試し、激しい言動を見せます。その一人ひとりの姿を保育スタッフは丸ごと受けとめ、心を寄せ、次第に子どもたちと心を通わせていきます。人数は多かったですが、今年も大人の丁寧な関わりの中で、子どもたちはのびのびと自分を出し、安心して過ごせるようになっていきました。子ども同士のつながりもでき、最後は、保育スタッフもみんな含めて“MY TREE ぐみ”と呼びたいような温かな雰囲気とつながりを感じました。また、毎週火曜日「マイツリーにきました！」と元気いっぱいやってくる子どもの姿は、母を勇気づける

力ともなっていたと思います。

毎年感じるのですが、子どもたちの持っている力はすばらしい。そして、やさしく、たくましく、けなげに親を思う姿にはいつも感動させられます。また、MY TREEペアレンツプログラムへの参加を自ら選び、自分自身が「変わりたい」という願いを持って、最後まで通い続けた母たちの変化にも、いつも驚かされています。

毎回、ファシリテーターと保育スタッフが、ワークの進行と並行して保育のふり返しを行っています。そのカンファレンスの中で、本当に様々なことを考えさせられます。「虐待」から救わなければいけないのは子どもたちだけでなく、親たちもまた救われるべき存在なのだとすることを痛感しています。

子育て支援に携わるものとして、MY TREE保育で学んだ親子へのまなざしを、これからも忘れずにいたいと思います。

2012年度 マイトリーの保育にかかわって

NPO 法人子育て運動えん 合田由紀子

マイトリーの実践が始まり、9年目の今年度は、子どもの参加は0歳児～就学前の14名で、今までの中で一番多いメンバーでした。特に活発な男の子が多く、保育室はとてにぎやかでした。また、小さい子たちは、最初、母と離れるのが不安なのか、保育中ずっと泣いている子もおり、スタッフ6名でも手が足りないと感じるくらいでした。西成子育て支援センターの受け入れ準備やおやつの手配などの協力や配慮がなければ成り立たない現場だったと思います。

子どもたちの行動は保育室に慣れてくるともっと激しくなってきました。ゲームの中の主人公になったつもりで、戦いごっこがはじまります。男性保育スタッフが一緒に遊びながらかわることで発散もしながら、だんだんと落ち着いてきた気がします。泣いていた子も、回数を重ねて慣れてくるとおもちゃや絵本に目がいきはじめ、遊びはじめてくれました。保育室にある段ボールのお家やアンパンマンの箱は身体ごと入ってひとりでしばらく過ごしたり、数名でわいわい入ったりすることで子どもたちに休息と交流を深めてくれました。

保育には、風邪や体調を崩してどうしても来れない子どももいましたが、夏の暑いころから冬の寒い時期までの半年間にわたって、電車やバスなどを乗り継ぎながらよく通ってくれたと思います。その間に、子どもたちの成長もたくさんみせてもらいました。つかまり立ちもできなかった子どもが、終わりごろには、歩きはじめていたり、緊張していたのか、目も合わせてくれなかった子が、笑顔で話しかけてくれたり、自分の思いどおりにいかないときには、誰かれとなくあたりちらしていた子が、小さい子にもやさしく接するようになったりしたことはうれしいことでした。

参加者も子どもを預けるのが初めてで、心配でたまらなくてなかなか離れられないという方もあれば、表情がなく淡々とされていて子どもも知らない間に部屋を出て行かれていたという方もいました。子どもを保育室に預けて、自分はマイトリーに向かう。実践を終えて保育室に戻る。母から自分へ、自分から母へ、週に1回のこの作業は、参加者の努力の賜物だと思います。

最終回のころには、親子ともどもほぐれた笑顔とリラックスした様子に私たちも力をもらいました。できれば、マイトリーには親子で参加してもらえたら、よりいっそうお互いの変化を気づき合

えるのではないかと感じました。また、マイトリリーに出会える機会も広めていって欲しいと願っています。子どもを傷つけてしまっている親は、自分でもどうにかしたいと思っているのではないのでしょうか。親も傷ついてきたかもしれません。マイトリリーに出会うことで親自身が自分と向き合い、自分を認めるようになってほしいと思います。誰も傷つかなくていいように、生きていて良かったと思えるように・・・

“出会えずに亡くなってしまった子どもたち”にはたいへん申し訳なく思い、私たちは、今年もマイトリリー保育に臨んでいます。

⑤ 発達応援部会

◆定例会 発達応援部会は休止

◆発達が気になる子ども（障がいのある子どもも含む）と保護者のサポート

○発達の気になる子どもと保護者のサロン「ほっとサロン・あん」の実施

○パパくらぶの実施

開設日：毎月第3土曜日 午後 1：30～3：00 相談随時 学習会等は別途開催

対 象：就学前の親子 （在宅・入所(園)不問）

（就学後すぐに打ち切りではなく、学校での様子や過程の状況などの経過を見ながら相談は継続していく）

場 所：西成区子ども・子育てプラザ

内 容：あそびの場

就学前の子どもたちにとって生活の中心である「遊び」。裏返せばこの中に操作性、理解力、コミュニケーション力、運動機能等々子どもの「発達像」が凝縮されている。継続的にかかわるスタッフ・ボランティアが仲立ちとなり、子ども同士のトラブルの解決や様々な感情表現を言語化していくように援助している。

- ・子ども同士のトラブルの大半はその子の“つもり”を言語表現できないために起こってくる。トラブルの双方につくスタッフ・ボランティアが本人の“つもり”を言語化したり、一方相手側の“残念”とか“悔しい”気持ちを言語化した丁寧なやりとりを重ねていった。子どもたちのそれぞれの成長もあって徐々にトラブルになることは減少してきた。
- ・参加している子どもたちは、一日の流れを理解してきており、“遊びへの固執”なども少なくなってきた。これには子ども自身の成長もあるが、後述する「おはなしの場」を通じて親側からの子どもに対する働きかけが上手になってきたことと大きく関連してきている。

おはなしの場

ピアサポーターがコーディネーターとしてグループでの話し合いを進めている。一か月の間に起こる変化、気になっていること、関わりに困っていること、不安に思っていることなどを話せる場として大きな意味がある。

- ・話題に取り上げることや一部の人だけの話し合いにならないように、予め一か月間のノートを提出してもらっている。子ども自身は日常それぞれの保育所等の集団で生活しているが、キーとなる母親の精神状態のあり方が大きく左右することもある。同じような

悩みを抱えた保護者同士だからこそ安心して話せることも多く、そうした解放感から新たに“子どもに向き合おう！”という気持ちがわき出ているように感じる。

- ・一緒に参加するオブザーバーは、出てくる話題の中から、客観的に問題を捉えながらアドバイスしている。不安を取り除くためにはより具体的にその保護者自身ができるようなアドバイスを与えられるよう意識している。

また、個別特有な話題もあるが、問題の根っこは共通していることも多いのでできるだけ一人ひとりが自分の問題として持ち帰ることができるように意識している。

- ・講習会や制度等々の様々な情報を伝える場としての意義は大きい。ただ子どもの成長には“大きな筋道”はあるものの「個性」があり、そこに“母親”と“当人”という「関係」の中で育まれている。一つの方法が A 君にうまくいったからといって B さんにそのまま通用するとは限らないことも多い。伝える時にその内容も含める中でどのように取り入れたらよいか…まで話せばより効果的かとも感じる。

(愛染橋保育園 園長 小谷 啓二)

＊初回時は必ず個別で SV と一緒に保護者の話をきく。また個別の相談を必要に応じて随時受けている。

まなびの場

ほっとサロン・あんの取り組みを通して、研修や学習会等の情報の共有や保護者のニーズをききながら毎回のサロンに反映できるよう心がけてきた。

スタッフは毎回のサロン終了後、全体で振り返りを行うことで子育ての中で感じる親の思いや悩み、子どもの成長・発達とともに変化する悩みを知ることや子どもの発達段階を意識しながら関わりの工夫についてなど SV にアドバイスを受けながらともに学んできたといえる。

地域連携

わが町にしなり子育てネット加盟団体との連携

保育所（園）からの紹介ケースでは、担任の先生がサロンと一緒に参加され、振り返りの中で様々なことを共有し、就学前には小学校への移行サポートを保護者と一緒に取り組み、必要な専門機関への紹介などを行ってきました。

(つどいの広場・わいわい 関口 淑枝)

⑥特別部会など

・第9回子ども元気まつり

日時	2012年5月13日(日) 午前11時～午後2時過ぎ
場所	西皿池公園
主催	わが町にしなり子育てネット
後援	岸里連合振興町会、西皿池公園愛護会、西成区社会福祉施設連絡会

西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議、西成区社会福祉協議会

西成区地域福祉アクションプラン推進委員会、西成区民生委員協議会

主旨 みんなでつくろう 子ども元気まつり 〜いつでもどこでもみんなで子育て〜
乳幼児からお年寄りといった「誰でも集う事ができる公園づくり」を地域の皆さん
と一緒に取り組んでいきたいと考えています。そして将来、次世代を担う子ども
を中心とした活動に多くの人に関わることで、人と人のつながりが深まり、福祉
の町づくりに発展する事を目指しています。

スローガン つくろう あそぼう つながろう

開催内容 ①子どもハローワーク ②かえっこバザール ③あそび・工作コーナー
④乳幼児コーナー ⑤飲食コーナー ⑥フリマコーナー
⑦かえるポイント直営店 ⑧展示・体験コーナー（環境事業局・消防署・
区役所市民協働課）

（こどもの里 杉村 次郎）

・西成区子育て支援施設連絡会

2006年11月より主に西成区内を活動エリアとして子育て支援活動を実施している、地
域子育て支援拠点事業実施施設（子育て支援センター、つどいの広場）と今池こどもの家によ
り構成し、子育て支援室がオブザーバーとなり、子どもたちの健やかな育ちを願って、子ども
と子育て家庭を支援し、構成メンバー相互の連携を図ることを目的としています。

今年度は、新たに西成区の南東部に“岸里つどいの広場 すまいる”が開設し、構成メンバ
ーの一員となりました。

【活動内容】

- （1） 隔月1回程度、連絡会を開催する。
- （2） 構成メンバー相互の情報交換を行うと共に、乳幼児健診時の情報提供と相談活動及び、
区民への情報提供を行う。
- （3） 必要に応じて、構成メンバーが協働して企画や事業提案及び支援をする。

（つどいの広場・わいわい 関口 淑枝）

◆びんず・くらぶ（ふたごちゃん、みつごちゃんの集いの広場）



【活動実績】

- ・場 所：つどいの広場 せいか （聖化保育園 サンホール）
- ・日 時：定 例 毎月第3水曜日 午後1時30分～3時（2012年度 12回開催）
同窓会 7月7日（土） 10:30～12:30

- ・ 2012 年度登録数： 5 組（うち在宅は 2 組）
- ・ 年間利用者数(延べ人数)： 定 例 16 組（こども 32 人、大人 18 人）
同窓会 4 組（こども 8 人、大人 4 人）
- ・ 内 容： 室内自由遊び（ブロック、木製キッチン、ままごと、など）
リズムあそび、楽器あそび
絵本読み聞かせ、紙芝居
おやつ、情報交換、情報提供
クリスマス会（12 月 19 日）
※同窓会については別紙 1 参照

・ 各回の利用者数

月 日	4/18	5/16	6/20	7/18	8/15	9/19	10/17	11/21	12/19	1/16	2/20	3/13	合計
組数	2	2	0	1	2	1	2	1	2	1	0	2	16
子ども	4	4	0	2	4	2	4	2	4	2	0	4	32
保護者	2	2	0	1	2	1	3	1	3	1	0	2	18

・ 活動の様子



〔クリスマス会（サンタさんと記念撮影や楽器遊びをしました。）〕

（左側はおばあちゃんが付き添いで来られたご家庭）

〔同窓会の様子〕



魚つりゲーム



パネルシアター



集合写真

【所感・課題など】

- ・今年度はさらに利用者が少なくなりました。
登録はされているものの、幼稚園や保育所(園)に入園されている方が多く、さらに保護者の方も就労されているので、なかなか参加できないという実態もあります。
それでも、降園後に短時間だけ顔を出す方もあり、居場所としての必要性も感じます。
- ・乳幼児健診等では積極的に声かけをしており、保健師さんの協力もあって、該当するご家庭への周知は行き届いているものと思われます。
ただ、赤ちゃん二人を連れて出かけるのは負担が大きいようで、参加には繋がりません。
- ・今年度は、「同窓会」として土曜日の開催を実施しました。(7月7日(土))
保育所の夏の行事と重なったにもかかわらず、終わり次第駆けつけた方もおり、久しぶりの再会に終始笑い声がっぱいの楽しい会となりました。
最後に参加者の方から意見を募り、下記のような意見が出ました。
 - ・新たな参加者は増えていなくても、拠点として活動を継続してほしい
 - ・土曜日の開催だと就労していても参加できるのでうれしい

びーんずくらぶ同窓会 実施要項

主 催 : わが町にしなり子育てネット (子育て支援施設連絡会)

趣 旨 : 2009年の活動開始時からの登録者全員を対象に、つどいの場を提供し、保護者同士の親睦と交流を深める。
保護者が働いている家庭、幼稚園、保育所に通っている親子も参加できる日を設定する。

開催日時 : 2012年7月7日(土) 10時30分～12時

開催場所 : つどいの広場せいか

参加の呼びかけ、申し込み：

往復ハガキで通知(※1)、出欠の返信を6月18日に締め切り 対象12組

出欠の返信 …… 出席4組(大人4名、子ども8名)

欠席3組、返信無し5組

【当日プログラム】

- ・スタッフ 西成区子ども・子育てプラザ(1名)、松通子育て支援センター(1名)、
つどいの広場せいか(2名)

10:30 集合

自由遊び、保護者同士の交流、情報交換

11:10 魚釣りゲーム

11:15 アトラクション

11:30 かんたんおやつクッキング

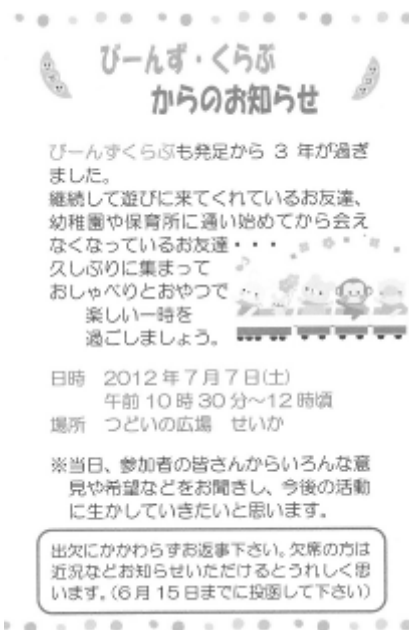
ゼリー(事前に作っておく)にフルーツなどをトッピングして食べる

12:00 集合写真、解散

【その他】

- ・今後の活動についての意見交換、土曜日の開催や運営方法について

(※1)



(つどいの広場せいか 田中 洋子)

・あそぼパーク

プログラムの詳細

概要

○遊びの環境づくり委員会(あそぼーラボ)の開催 年間22回実施

○あそぼパーク(イベント)の開催 年間6回(元気まつり・水遊び・運動会・フリマ・野外料理・子育ての集い)

○講座開催 年間2回

プログラムの背景と目的

にしなり☆あそぼパークPROJECT

「公園であそぼう(元気な外遊び)・つくろう(こどもからお年寄りまで)・つながろう(にしなり夢のまち)」

2000年に「わが町にしなり子育てネット」が発足し、2003年には西成区地域福祉アクションプランもでき公園が「人と人のつながりの場」となるための様々な活動に取り組んできました。子育てネットは「いつでも、どこでも、みんなで子育て」を合言葉に区をあげて公園の遊びの環境づくりを進めていきたいと考えています。乳幼児からお年寄りといった「みんなが集える公園づくり・居場所づくり」を地域住民と一緒に取り組んでいきたいと考えています。

先駆的・世代をこえて

子育て支援の大切さは社会でも認知されてきましたが、小中学生の居場所の問題特に、中学生の居場所の問題については、児童福祉の世界においても「忘れられた存在」です。そこに注目した活動あそぼパークは、「子育て支援」の活動なのです。

開拓的・まちの資源を有効活用

新しいもの(ハード)を作るのではなく、もともと町にある資源にもう一度目を向けてみようという事です。「公園」という資源に、人的資源でもある「地域住民」の力を引き出すしかけをつくる事で、人と人のつながりを再生していく活動。まさに開拓的事業でしょう。

人と人のつながりが自然発生的に生まれることが難しい現在、「にしなり☆あそぼパーク＝あそびをツールとした多世代のつながりづくり事業」という「しかけ」をもって子育て・子育てにやさしい町づくりを目指します。

近畿労金助成金 200,000円執行内訳

謝金 13,200円、備品費 154,335円、会場費 2,000円、印刷製本費 46,200円、雑費 12,275円、自己資金 28,010円

現在の実施状況

子どもの遊びの環境づくり委員会

1、2012年度あそパー会議 報告 (今後あそパー会議は、あそパーラボと名称変更)

2012. 4. 12 (木) 11時 元気まつり @ネットハウス

2012. 4. 12 (木) 13時 元気まつり実行委員会(ネット会議) @ネットハウス

2012. 4. 27 (金) 19時 元気まつり&年間計画 @今池こどもの家

2012. 5. 10 (木) 13時 元気まつり実行委員会(ネット会議) @ネットハウス

2012. 5. 11 (金) 19時 元気まつり&あそパー講座 @今池こどもの家

2012. 6. 4 (月) 10時 みずあそびまつり&年間計画 @今池こどもの家

2012. 7. 5 (木) 10時 みずあそびまつり&あそパー講座 @今池こどもの家

2012. 7. 12 (木) 13時 みずあそびまつり実行委員会 (ネット会議) @ネットハウス
 2012. 8. 11 (土) 19時 みずあそびまつり&あそパー講座 @今池こどもの家
 2012. 9. 6 (木) 13時 遊ビバ概要説明 (講座会場) @今池こどもの家
 2012. 9. 19 (水) 19時 あそパー講座 西成特区 @今池こどもの家
 2012. 10. 5 (金) 10時 あそパーIN 天下茶屋公園&あそパー講座 @わいわい
 13時 にしなり大好き運動会 @松通子育て支援センター
 2012. 10. 26 (金) 10時 あそパーIN 天下茶屋公園 @わいわい
 2012. 11. 8 (木) 13時 あそパーIN 天下茶屋公園&次年度計画 @ネットハウス
 2012. 12. 13 (木) 13時 あそパー講座&次年度計画 @ネットハウス
 2012. 12. 26 (水) 13時 常設あそぼパーク実現に向けて @ネットハウス
 2013. 1. 10 (木) 13時 あそパー野外料理&講座 @ネットハウス
 2013. 1. 31 (木) 10時 あそパー野外料理 @今池こどもの家
 2013. 2. 7 (木) 10時 あそパー野外料理&次年度計画 @わいわい
 2013. 2. 14 (木) 13時 あそパー野外料理 @ネットハウス
 2013. 3. 15 (金) 18時 あそパー2012振り返り&次年度計画

2、あそぼパークの開催

(1) 第9回子ども元気まつり

日 程 2012年5月13日 (日) 11時～15時頃

場 所 西皿池公園

報 告 新たな会場を開拓でき、地域との関係も一歩進んだように感じる。立地の良さもあるのか参加者も非常に多く、大盛況。こどもハローワークの可能性が少しずつ広がってきている。冒険遊び関係も若い力と地域の大人とのマッチングが良かった点。

参加者 幼児 204 小学生 798 中高生 111 大人 743 計 1856人

(2) 第2回みずあそびまつり

日 程 2012年8月24日 (金) 13時～15時頃

場 所 西成公園 ちびっこ広場

報 告 会場は西成公園で当面は進めていく。天王寺公園事務所の協力のもと水が豊富に使える。今後は、ハード面 (水の使用・トイレの開放・事前の草刈) での協力からソフト面での連携ができたらと感じる。当日は、ゲリラ豪雨と雷の為途中で一時西成高校へ避難する。(事務局長と西成高校の臨機応変な対応のおかげもあり) 改めて冒険遊び場の危機管理についても考えた。内容もリニューアルされてきただけに残念。ムービーがユーチューブでアップされている。

参加者 幼児 16 小学生 88 中高生 21 大人 112 計 237

(3) あそぼパーク IN 天下茶屋公園 (ミニミニフリマ)

日 程 2012年11月11日 (日) 11時～15時頃

場 所 天下茶屋公園 雨天のため会場を西成区子ども・子育てプラザに変更して開催

報 告 雨天のため子育てプラザで縮小開催。予定していた遊びやワークショップは、ほぼ実施できる。カレー交流会や室内ゲーム大会などを行い、顔の見える交流ができた。

参加者 幼児 21 小学生 75 中高生 15 大人 46 計 157人

(4) 西成大好きふれあい運動会

日 程 2012年10月17日(日) 10時～12時頃

場 所 梅南多目的スポーツ広場

報 告 雨天のため中止

(5) あそぼパーク IN 天下茶屋公園(野外料理)

日 程 2013年2月24日(日) 11時～15時頃

場 所 天下茶屋公園

報 告 公園愛護会、町会、地区女性会などと協働であそぼパークを実施できる。非常にたくさんの方の来場もあり少しずつ「あそパー」が広がり始める。『出会い』というテーマで取り組み、アートの手法を取り入れたり、アーティストが参加するなど活動の幅が増えてくる。公園では火の使用等非常に厳しい縛り(条例)がある。こどもにとって豊かな遊び、経験のできる居場所が必要。今回は西成区長も参加され「子どもの居場所」について前向きな話もできた。

参加者 幼児 70 小学生 510 中高生 65 大人 250 計 895

(6) 子育ての集い

日 程 2013年3月8日(金) 10時～12時

場 所 西成区民ホール

報 告 乳幼児と保護者を対象にホール全体で様々な遊びコーナーを設けてふれあいを大切にし、つながりを深める。アンケートではわが町にしなり子育てネットやその活動を知らないと答えた方がいることは新たな出会いがあったということ。子育ての情報を発信していかなくてはならないと改めて感じる。

参加者 幼児 148 大人 121 計 269

3、あそパー講座 年間2クール5回 実施報告と予定

第1回 2012年9月11日(火) 19時～21時 @育徳園保育所 幸分ホール

テーマ 貧困と虐待ゼロのまちづくりを目指して

講 師 肥下氏(大阪府立西成高校教員)

西成高校の取り組む「脱貧困学習」の実践から学び、貧困や虐待といった問題はどこか遠い話ではなく私たちの住む地域で起きている。それであれば地域が解決の場ではなくてはいけない。そして、地域が予防の場にならなくてはいけない。その為に私たちができることを考えた。

第2回 2012年10月21日(日) 13時～16時 @田端公園

テーマ 遊びを通して異世代の交流・つながりづくりの場あそパー体験講座

講 師 平川氏(大阪市立大学) 松村氏(かえっこくらぶ)

遊びバに参加し、そこに来ている大人や子どもとアートのワークショップを通して、大人と子どもが関わる、異世代交流や遊びの大切さを共有し、あそぼパークの仲間を拡大することを目的として取り組む。

ワークショップ 子ども～大人対象で大きな布に自由に描画表現をする事で大きな一つの作品ができる。その布が旗となりあそパーやちょっとあそパーで活躍する。

第3回 2012年12月3日(月)18時30分～21時 @西成区役所

テーマ これまでの実践からみた子育て支援のための西成特区構想シンポジウム

コーディネート 鈴木 亘氏(大阪市特別顧問 学習院大学経済学部教授)

シンポジスト (保育園・保健師・こどもの家・教師・区役所子育て支援室・総務課)

4、今年度の目標

活動の継続と先駆的、開拓的取り組みをどのように進めていくか。そして住民主体の運動展開にしていける方法を探る。

子どもの遊ぶ権利の保障、居場所づくり、その次の出番(サービスの受け手から担い手へ)そして、多世代の交流が「つながり」となり、子育て・子育てのしやすい町にしなり＝誰もが住みやすい町にしなりと住民とともに誇れるような町づくりに取り組んでいく。

5、情報提供

(1) 他都市の冒険遊び場情報

天竺のはらっぱであそぼう

大阪の冒険遊び場MAP完成(はびきのプレーパークの会作成)

※日本冒険遊び場づくり協会のHPに載っています。下記URLよりダウンロードできます。

<http://www.ipa-japan.org/asobiba/modules/news/article.php?storyid=334>

(2) あそびパークの活動が紹介されました

○西成特区構想の子育て・教育地域による子育て支援の強化のPTアイデアという挙がる

○子どもの今をみつめ、未来を育てる情報誌「インファノ」発行 NPO関西子ども文化協会

○「子ども」という時間と放課後(研修会資料に掲載) 関西子ども文化協会主催

○毎日放送による取材

6、あそび一広報物発行計画…

(1) 今年度末までに発行し市民や行政に訴えていくための資料として活用する。また公園調査などに関わってくださった区民の皆さんにも早く届けなくてはならない。

(2) あそび一NEWS発行 2012.4.20 あそび一NEWS Vol.2 発行

2012.7.20 あそび一NEWS Vol.3 発行「あそびの『あそび』を大解剖」

7、あそびパーク中長期計画(案)

○「あそびのビジョン」は以前からあらゆるところ(最近ではあそび一NEWS第1号やホームページに掲載)で書いているのでここでは割愛するが、常に「地域のニーズの観測所」としての日々の活動を通し、先駆的、開拓的活動をどう住民主体で進めていくかが問われている。

またその活動が運動的働きをみせ、行政とのパートナーシップを図り、安定的にかつ自由さを持った活動として広がっていくことを目指している。その具体的な「夢」を計画として表していく必要がある。

2010年 子育てネットが取り組んできた公園での活動や松通公園あそびの広場の活動に

習い、その活動の大切さを広げていく為に「遊びの環境づくり委員会」がたちあがり、WAMの助成を受け活動がスタートする。名称も「あそぼパーク委員会」から現在は「にしなり☆あそぼパークProject」となる。

2011年 新たな仲間を模索しながら活動・名称「あそパー」を知ってもらえる機会が増える。地域の大人や大学との連携などもできつつある。

そして、2012年度は、2で延べている目標を掲げ新たな課題に向き合っていく。そこで必要な視点が短期的課題だけでなく中長期の目標「夢」を持つことが求められている。

○短期的課題

□子どもの遊ぶ権利の保障 あそパーとして年4回の大きなイベントや公園広場などを通し、たくさんの人に知ってもらい参加してもらう。

□主体である子どもが参画する仕組みを確立する。現在は、こどもハローワークや子ども記者、高校生のボランティア等

□多世代の交流 地域の人的資源とどう結びつくか

○中長期計画（案）

□この取り組みの主旨を行政にも理解していただき協働で進める。そして区内にモデル公園を設置し、新しいルールの中で“自分の責任で遊ぶ”ことのできる「冒険遊び場あそぼパーク」づくりに取り組む。

例えば日や時間などを決めて火の使用や冒険遊びなど、現在の子どもが失った豊かな経験をできる居場所をつくる。公園の厳しい事項をどうクリアしていくかがみそ。また、区内の未利用地などを提供してもらうことも検討してはどうか。

またそこには人材が必要でボランティアからはじめるが、行政の理解を得ることで常設型冒険遊び場あそパーとスタッフの人件費などが捻出されることが望ましい。運営はあくまで民間、住民主体で進めていく為にわが町にしなり子育てネットが委託先となることで事務局運営ができる。

そして、さまざまな住民参加が、多様性を認めるまち・自分たちが育ったことに誇りを持てるまち、にしなりづくりにつながっていくのではないだろうか。そのうえで社会福祉協議会の役割は大きい。ボランティアビューロや子育てプラザなどは拠点となりえるのではないか。

現在の社会の流れにおいて、未来の社会を創っていくためにはNPOなどの市民運動や子育てネットといったアソシエーションの役割は大きい。ぜひ大きい夢を住民とともに語っていく活動を展開していきましょう。

※公園は広く市民（区民）全体のものであると同時に、地域住民からすると「私たちの公園」という意識がある。活動をする上で、その想いや感情を尊重することを忘れてはいけない。

（わかくさ保育園 西野 伸一）

・橘東児童遊園地・公園ひろば

2008年にこれまで地域の4町会が合同で管理・運営されてきた橘東児童遊園地は地域の高齢化や管理責任の問題などさまざまな現状をふまえ、橘東児童遊園地管理委員会を中心に遊園地の撤去について検討されました。その結果、地域の有志の方々が管理・運営を引き継いでくださることになり、わが町にしな子育てネットでも地域を応援していこうと、橘東児童遊園地に出向いて地域の子育て中の親子を対象に、公園あそびのひろばを実施し、継続して活動を実施しています。

・公園ひろば

【場 所】 橘東児童遊園地（西成区花園南2丁目）

【実施日】 毎月第2金曜日

【時 間】 午前10時45分から午前11時15分

【内 容】 手あそび・ふれあいあそび・絵本のよみきかせ・体操・おたのしみ など参加者は西成区子ども・子育てプラザの利用者であったり、たまたま遊びに来ている親子が中心です。その中でも毎回の公園ひろばを楽しみに参加してくれている親子の姿もありました。課題としては、公園ひろばの情報を知らない方もあり地域周辺の子育て世帯を中心に、アピールや宣伝活動が必要である。

玉出西公園ひろば、天下茶屋公園ひろばとともに今後の周知や方法などを西成区子育て支援施設連絡会で検討しポスター・チラシ作成、メールマガジン配信など活用しながら改善していきたいと思います。

（つどいの広場・わいわい 関口 淑枝）

・エコキャップ

ペットボトルキャップの回収活動を行っています。

世界では、ワクチンの不足で多くの子どもたちが命を落としています。ペットボトルのキャップをリサイクルすることで、ポリオワクチンとして世界の子どもたちに届けることができます。

また、キャップを一般のごみに混ぜて捨ててしまうと、焼却処分となり二酸化炭素（CO2）が発生し、地球温暖化の一端となってしまいます。

回収されたキャップは、プラスチックの再生ペレットとしてリサイクルされ、高品質な樹脂原料として文房具やゴミ袋など、新たな製品として生まれ変わります。

2009年から始めたこの活動は、地域の団体や個人の方、施設の協力により2013年3月末で955,200個回収し、世界の子どもへのポリオワクチン1,194人分になりました。

少しずつ、そしてたくさん集めてプラザまで持ってきてくださった地域の方や子どもたち、ありがとうございました。またこれからもみんなで集めましょう。そしてこれまで回収作業に携わってくださっていたNPO法人e-kotonetさん、どうもありがとうございました。引き続き防長商事のe-kotocapさん、よろしくお願いいたします。

（西成区子ども・子育てプラザ 岡田 信治）

・赤ちゃんの駅

赤ちゃんの駅は、授乳やおむつ替えスペース、トイレなど子育て中の親子が安心して気軽に町に出かけることができる環境を整え、子育てにやさしい町づくりを進めるとともに、施設や商店街の店舗、事業所などにご協力していただくことにより、社会全体で子育て家庭を支える機運を醸成しようとする運動です。

2011年から始めた赤ちゃんの駅は、西成区地域福祉アクションプラン推進委員会と連携して進め現在41カ所の施設や事業所にご協力いただいています。



(西成区子ども・子育てプラザ 岡田 信治)

・松通公園あそびの広場

松通公園あそびの広場の活動は、「西成児童館の会」(もと西成児童館職員と児童館OB)、NW O (子どもの頃から児童館を利用していた青少年)、児童館を拠点にして活動してきたボランティアグループ「ラポール」、「西天下茶屋ボランティアグループ子どもと遊ぶう会」(地域ボランティアグループ)が中心となり、個人ボランティア、利用者児や保護者、わが町にしなり子育てネットのメンバー等と協力し、2006年よりいっしょに活動する場を作ってきました。

2012年度もこれらの活動をとおして子育て支援・子どもの健全育成活動、つながりづくりの活動を進めてきました。

- 2012. 04. 29 第 25 回松通公園あそびの広場(児童館フェスタ)
- 2012. 09. 02 第 26 回松通公園あそびの広場(水遊び)
- 2012. 11. 23 第 27 回松通公園あそびの広場 (雨天中止)
- 2013. 02. 03 第 28 回松通公園あそびの広場 (雨天中止)
- 2013. 03. 20 第 29 回松通公園あそびの広場(児童館フェスタ)

これらの活動をすすめるため、毎月 1 回第 2 月曜日定例の打ち合わせ会を「市民交流センターにしなり」で開いています。2012 年度は、定例会の場を活用して実践講座（遊び塾）を開きボランティア育成をすすめてきました。継続した取り組みの中で高校生や若いボランティアスタッフも育ってきています。



2012. 4. 29 松通公園あそびの広場

(西成児童館の会 出水 敦美)

・かえっこクラブ

●「かえっこ」は独自の子ども通貨「カエルポイント」を使用し、子ども達の様々な自主的な活動を生み出すワークショップです。

2000 年に福岡で誕生した「かえっこ」は、全国各地の学校、保育園、商店街、公園、公民館、個人住宅、美術館、リサイクルプラザなど様々な場所で開催され、いらなくなったおもちゃが世界中に循環し続けるしくみとして様々な協力者が活動を支えています。

●にしなりかえっこクラブは 2007 年に発足し、不定期にかえっこバザールの開催したり、「オモチャ（だけ）の貸し出し」「オモチャとスタッフの出前」もやってます♪呼ばれたらどこでも行きます。

●西成区内での「かえっこ」は、「にしなりかえっこクラブ（事務局：子ども・子育てプラザ内）」と、「山王地域（山王女性会など）」が、オモチャを保有し、定期開催として、

「山王おまつり広場（毎年5月GW中、主催：山王連合振興町会・各種団体）」、「南津守子どもデー（10月頃）」、「松通り公園「あそび広場」（年3～4回）」、「子ども元気まつり」などの、ひとブースとして、「かえっこバザール」開催されています。

●かえっこバザールの一例として使わなくなったおもちゃを持参すると、カエルポイントがもらえます。

全国共通のカエルポイントで、欲しいおもちゃと交換できます。

バザールの運営は、子どもが主体！おもちゃを査定する人・おもちゃを整理する人・カエルポイントを発行する人は子ども達です。

おもちゃの値打ちは、子どもスタッフの価値観（フィーリング）で決められます。

（かえっこクラブ 松村若子）



Ⅱ．2012 年度会計決算（案）

収入の部

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
事業助成金	200,000	151,000	
西成区社会福祉協議会	100,000	81,000	
大阪府善意の箱事業委員会西成支部	100,000	70,000	
特別助成金	5,800,000	5,271,443	
子ども元気まつり事業助成	100,000	0	
近畿労金助成金	200,000	200,000	
新しい公共の場づくりのための モデル事業助成金	5,500,000	5,071,443	
寄付金	30,000	0	
事業収入	50,000	22,200	
雑収入	4,333	8	
前年度繰越金	115,667	115,667	
合 計	6,200,000	5,560,318	

支出の部

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
事 務 費	123,000	133,006	
消 耗 品 費	20,000	17,810	
通 信 運 搬 費	3,000	160	
事 務 局 費	100,000	115,036	
広 報 費	3,000	0	
ホ ー ム ペ ー ジ	3,000	0	
事 業 費	120,000	87,329	
講 座 諸 経 費	20,000	0	
フ リ ー マ ー ケ ッ ト	20,000	0	
子 育 て の 集 い	50,000	12,600	
地 域 活 動 助 成 金	30,000	74,729	
特 別 事 業 費	5,800,000	5,271,443	
子ども元気まつり	100,000	0	
近畿労金助成 あそぼパーク・プロジェクト	200,000	200,000	
新しい公共の場づくりのための モデル事業	5,500,000	5,071,443	
雑 費	4,000	0	
繰 越 金	150,000	68,540	
合 計	6,200,000	5,560,318	

会 計 監 査 報 告

2012年度、わが町にしなり子育てネット収支決算に関し、会計帳簿並びに事務執行に関する諸帳簿について監査を行いました結果、すべて適正に処理されていると認めましたので、ここに報告いたします。

2013年5月31日

わが町にしなり子育てネット監事

大阪市立千本保育所

所 長 三 浦 さ よ 子



Ⅲ. わが町にしなり子育てネット 2013 年度の運営について(案)

これまでもこれからも変わらない子育てネットの使命は、「孤立する排除される子どもや保護者をなくす」こと（虐待防止）です。そのためにネットが担うべき役割は、当事者である子どもと保護者とつながることであり、子育てや教育にかかわる公的資源と主任児童委員さんなどとの人的資源をつなげていくこと、子育てと子育て、教育に関わる人材や資源を育んでいくことにあります。

（谷川代表）

2011 年度・2012 年度と取り組み 2013 年 3 月で終了した内閣府の「新しい公共事業」を使った「ひとづくり・つながりづくり事業」は、この使命を具体化するための西成区役所と子育てネットの協働による事業でした。大阪府で唯一、全国で唯一、中学校区単位で支援関係者が困難を抱えている子どもと保護者のことを相談できる場を持っている西成区要保護児童対策地域協議会（要対協）の取り組みがより一層力を発揮できるようにするために、私たちが考えたプランである「子育て・子育て情報発信ステーション！＝びよちゃんネット」と「子育て・子育て応援隊！＝びよちゃんバンク」を西成区役所の方々に提案、討議してきました。

議論を重ねてきた結果、西成区役所は「児童虐待防止ボランティア支援事業」として企画、公募しました。わが町にしなり子育てネットは NPO 法人子育て運動えんと連携し、区のこの「児童虐待防止ボランティア支援事業」に応募、承認されました。いよいよ 2013 年度は、事業実施となります。

また、子育てネットが取り組む「新たな地域福祉活動」としての取り組みである「にしなり☆あそびパーク」委員会が推し進めるプレーパーク構想が、西成区の「地域と子どものふれあい事業」として企画され、公募されました。補助金を得て、2013 年度は「西成区にプレーパーク設立」の実現に向け前進します。

わが町にしなり子育てネット 14 年目の目標です。

1. 子育てしている親たちと支援者へ

…子育ての方法の情報提供→各部会の活動・研修（月 1 回）

→びよちゃんネット

2. 子育て困難を抱えている親たちへ

…虐待防止部会→MY TREE ペアレンツ・プログラム

…具体的支援→びよちゃんバンク

児童虐待防止ボランティア支援事業（ちょいちょいおたずね隊）

①現状への対応

②早期対応（予防）出産以前から→ヘルシースタート

3. 子どもたちへ…あそびの保障→地域と子どものふれあい事業「にしなり☆あそびパーク」

→子どもの遊び場と居場所の創設

いつでもどこでもみんなで子育て～虐待ゼロの町にしなりをめざして（虐待防止）～を合言葉に私たちは、こどもの「いのち」を真ん中におき、「子どもの最善の利益は何か」を問いながら、要保護児童対策地域協議会では各中学校下ケア会議で、またわが町にしなり子育てネットではそれぞれの部門で活動をしてきました。今年度取り組む「児童虐待防止ボランティア支援事業」と「地域と子どものふれあい事業」は、子どもたちそして親たちをいまある支援制度に合わせたのではなく、官と民が共に知恵と力を出し合い、子どもの「いのち」から制度や仕組みを創りだした、或は、子どもの「いのち」に制度を引き寄せたと言えます。

子どもの「いのち」を真ん中におき、「子どもの最善の利益」を問う子育てネットだから、大阪市政が、誰もが分け隔てなく安心して通えている利用料の要らない「こどもの居場所」をなくそうとしているいま、西成区の町の中に子どもの遊び場と居場所を増やしていきます。それは、同時に子どもに優しいまちづくりとなり、そして、西成特区構想の子育て中長期的な対策の子育て世帯を呼び込む事につながります。

なぜ、子どもたちに遊び場が必要なのか。

いま、日本のこどもたちの課題として、自己肯定感の低さが大きな社会問題となっています。「いじめ」や「野宿者襲撃」の増加もその表れのひとつです。今年 3 月に発表された警視庁のデータによれば、昨年 1 年間に自殺した小中学生の数は 336 人、大学生・専修学校生まで含めると、971 人のぼっています。一日に 2.6 人が自ら死を選んでいるのです。

また、日本の子どもの相対的貧困率が、15.7%にもおよんでいます。6月4日、衆議院で「子どもの貧困対策法案」が全会一致で可決し、参議院に送られました。5月に発見された母子の死因は餓死でした。貧困と虐待は表裏一体の関係にあります。

これまでもこれからも変わらない子育てネットの使命は、「孤立する排除される子どもと保護者をなくす」ことです。貧困と虐待の連鎖を断ち切るためにネットが担うべき役割は何か、いま何をすべきか、しっかり研修を受け、結成から14年目を迎える子育てネットも、ミッションの具体化へむけた今後のあり方を加盟団体のみなさんと区内の諸団体のみなさんと区役所の方々とじっくり意見を交換していきましょう。

子どもの包括的・総合的な居場所作りと西成区の子どもの権利に関する条例の制定をめざして。

(わが町にしなり子育てネット 代表 荘 保 共 子)



1. ひとづくり、つながりづくり事業「ぴよちゃんネット」

一昨年から取り組んできた「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」の助成は2012年度で終了しましたが、2年間の成果として「ぴよちゃんネット」を立ち上げることができました。

「ぴよちゃんネット」とは、子育て中の保護者がわが町にしなり子育てネットのメールマガジンに登録し、子育て・子育てのお役立ち情報、子育てサークルや施設などの紹介、子どもと楽しいイベント情報、子どもと気軽におでかけ情報などなど子育てに便利な情報を届けます。

このように子育て情報を発信することにより、子育て中の保護者と子育て支援のネットワークであるわが町にしなり子育てネットの「人と人がつながる」関係をつくり出し、ちょっと子育て不安のある、あるいは子育てで孤立しているかも知れない、支援の要する子どもと保護者を早い段階で発見して、わが町にしなり子育てネット人材バンクのボランティアが、他の子育て支援機関と連携しながら児童虐待の予防・防止に努めます。

「いつでも どこでも みんなで子育て」をスローガンに、子育て・子育ての主体は保護者と子どもであるという認識を肝に銘じて、運動の広がりや専門性のある支援の輪を広げます。

(西成区子ども・子育てプラザ 岡田 信治)



2. 各部会活動計画

① 講習講座部会

・第15回子育ての集い

【日程】2014年3月5日（水）

【場所】西成区民センター

*「いつでも どこでも みんなで子育て」を合言葉に、子育ての集いが始まってから今日までを振り返り、在宅で子育てしている家庭が“子育ての集い”をきっかけの場としてたくさんの人や機関とのつながりを広げられるようなイベントにしていきたい。

講習講座部会が開催してきた3つの「親子で楽しくあそぼう会」を終了したので、その集約としての意味もこめて「第15回子育ての集い」を開催する。

（西成区 民間保育所）

② 広報部会

・ハギッズ編集委員会

平成25年度も西成区役所子育て支援室が、にしなり子育て情報紙として引き続き発行し、わが町にしなり子育てネットは編集・配布協力をいたします。

（西成区子ども・子育てプラザ・ハギッズ編集委員会）

・ホームページ編集ボランティアグループ

たんぽぽ

1.平成25年度 活動目標

ホームページを通じて子育て情報や身近な情報を公開することにより、家にいても子育て情報や地域の情報を手に入れることができます。イベントの情報を見て催しに参加したり、保育ボランティアに子どもを預けてさまざまな講座に参加してくださる方もいます。たくさんの人と出会い、ふれあいながら親子、共に成長し楽しく子育てができることを願い編集広報活動を続けていきます。いろいろな子育ての情報をホームページを通じて知ってもらうことで、子育てに役立ててほしいと思います。一方的に情報を送るだけでなく、双方向で情報のやりとりが出来るように、内容を広げていきます。早期に情報を記載し、開催場所などはマップで確認できる。イベントカレンダーの設置により、当日でも知りたい情報を速やかに検索できるようにします。インターネットを十分に活用し、その利用法についても広報していきます。子どもたちの健やかな成長を願ってホームページを作成し、運営していきます。

子育て支援施設や関係機関と話し合いを深め、ホームページでの表記の仕方・サイト内のページの充実などを図っていきます。

メールマガジン受信部数は、3月末現在で53部です。今年度は、ぴよちゃんネット・ぴよちゃんバンクを広げる中で、各機関・施設からの情報だけではなく、旬な生活情報・子育て情報も合わせて配信していきます。

2.実施日程・内容・その他

実施予定	計画内容
4月	・ 編集会議・講習会 ・ サイトの運営と管理 ・ 活動報告と活動計画作成 ・ メールマガジン配信
5月～翌年3月	・ 編集会議・講習会 ・ サイトの運営と管理 ・ メールマガジン配信

3.予算について

- ・ 善意銀行からの助成金の範囲で、行える活動をしていきます。

(子育てネットホームページ編集ボランティアグループ たんぽぽ)

③ 子育てサークル部会

- ・ 西成区南エリアでのサロン0. 1. 2 (玉出西公園) の取り組みを引き続き実施します。
- ・ 公園での取り組みをさらに周知していき、親同士の出会いの場・子育て情報収集の場・子育て相談ができる場として継続して取り組んでいきます。
- ・ 高齢者、在宅の親子の世代間交流も含めた「西成大好きふれあい運動会」を開催します。

日時：2013年10月23日(水) 10時～11時30分

場所：梅南多目的スポーツ広場

- ・ サークル活動については依頼や相談に応じるようにします。

(松通子育て支援センター 李 恵子)

④児童虐待防止部会

・MY TREEペアレンツ・プログラム

2013年度実践予定

・児童虐待防止ボランティア支援事業「ぴよちゃんバンク」

NPO法人子育て運動えんでは、わが町にしなり子育てネットと協働して、2013年度西成区の児童虐待防止ボランティア支援事業を受託しました。2ヵ年にわたり、子育てネットで実施してきた“ひとづくり・つながりづくり”事業を継続し、発展させていきたいと考えます。ボランティア養成講座・支援者のスキルアップ研修をはじめ、子ども虐待予防・防止の活動や地域虐待予防・防止ネットワーク実践者対象の学習会等を企画していきたいと考えています。

(NPO子育て運動えん 関口 淑枝)

⑤ 発達応援部会

◆発達が気になる子ども（障がいのある子どもも含む）とその保護者へのサポート

1) 発達応援部会のあり方について

発達応援部会の運営体制や機能の見直しなど検討します。

西成区障害児保育教育連絡会等と連携し、学習会を実施します。

2) 相談活動 子どもの成長、発達や子育てを中心とした相談窓口として地域に周知します。

また外出が困難な家庭や訪問希望のあった家庭への訪問相談を実施します。

※訪問相談は西成区子育て支援施設連絡会より派遣します。

3) ほっとサロン・あん開催

毎月第3土曜日 午後1時30分～午後3時00分 西成区子ども・子育てプラザにて

ほっとサロン・あん パパくらぶの実施

3ヶ月に1回程度 第3土曜日 午後1時30分～3時00分

アドバイザー 愛染橋保育園 園長 小谷 啓二さん

2013年度は、「ほっとサロン・あん」の運営方針としてスタッフのスキルアップや保育の設定、環境整備等、また親グループのファシリテーション、エンパワメントについて、専門家からのレクチャーを受けてさらに充実した活動を目指します。また対象月齢や目的を具体化した学びの会を実施します。小学生の相談のフォローとしての学びの会を実施します。

(つどいの広場・わいわい 関口 淑枝)

⑥ 特別部会など

・西成区子育て支援施設連絡会

乳幼児健診、育児教室と妊産婦教室での子育て支援施設及び子育て関連の情報提供、及び継続した西成区子育て支援施設連絡会の活動、定例連絡会を実施します。

◆びーんず・くらぶ（ふたごちゃん、みつごちゃんの集いの広場）

・引き続き、毎月第3水曜日、午後1時30分～3時にサロンを開催します。

・乳幼児健診での周知活動に加え、新たにポスター掲示してもらえる施設を探し、広報活動にも力を注ぎます。

・幼稚園、保育所に通っている親子も参加できる日程（土日などの休日）での開催を検討します。

(つどいの広場せいか 田中 洋子)

・あそぼパーク

あそぼパークの目指すもの（2010年4月発足）

2000年にわが町にしなり子育てネットが発足し、2003年には西成区のアクションプランもでき「公園」が「人と人のつながりの場」となるための様々な活動に取り組んできました。

子育てネットは「いつでもどこでも、みんなで子育て」を合言葉に区をあげて公園の遊びの環

境づくりを進めていきたいと考えています。乳幼児からお年寄りといった「誰でも集う事ができる公園づくり」を地域の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考えています。そして将来、次世代を担う子どもを中心とした「あそびの環境づくり」の活動に多くの人が関わることにより、人と人のつながりが深まり、福祉の町づくりに発展する事を目指しています。

あそぼパーク共通スローガン

あそぼパークの目指すものを地域に広く理解していただく必要があります。それにはまず、子育てネットが取り組む「新しい地域福祉活動」としての取り組みであるという共通認識を深めていかなくてはなりません。

共通スローガン



- 公園で、あそぼう（元気な外遊び）
- 公園で、つくろう（にしなり夢の町）
- 公園で、つながろう（こどもからお年寄りまで）

2013年度具体的な計画（案）

子育てネットが取り組む「新たな地域福祉活動」としての取り組み「にしなりあそぼパーク」

○生きた五感を育む遊びの6つの要素「自主・自立（律）・自由・自分（仲間）・自尊・自然」

自主（与えられたものではなく、子どもが主体的な遊び場づくり）

自立（手間、ひまをかけ、生きる力を育む遊び場づくり）

自由（自由さと地域のつながりを感じる事のできる遊び場づくり）

自分（多世代の交流と地域との協働でつくる遊び場づくり）

自然（自然や環境を考え感じる事のできる遊び場づくり）

自尊（夢や希望を感じる事のできる遊び場づくり）

(1) 年間活動計画（案）

①あそパー隊養成講座Ⅰ・Ⅱ 夏期・秋期

Ⅰ：7/5（金） 子どもの遊びと居場所シンポジウム

②下記の日程であそぼパークを実施（以下日程・内容は案）

※他の事業・取り組みとの兼ね合いをみて負担の無いように連携していく必要がある

※冒険遊び・自然遊びの要素を考える時、季節に合わせた活動展開をする。

※何よりも、地域との協働を大切にする。

春 子ども元気まつり 夏 商店街あそパー 大水あそび 秋 運動会 冬 野外料理

○子ども元気まつり 5/26（日）南津守中央公園

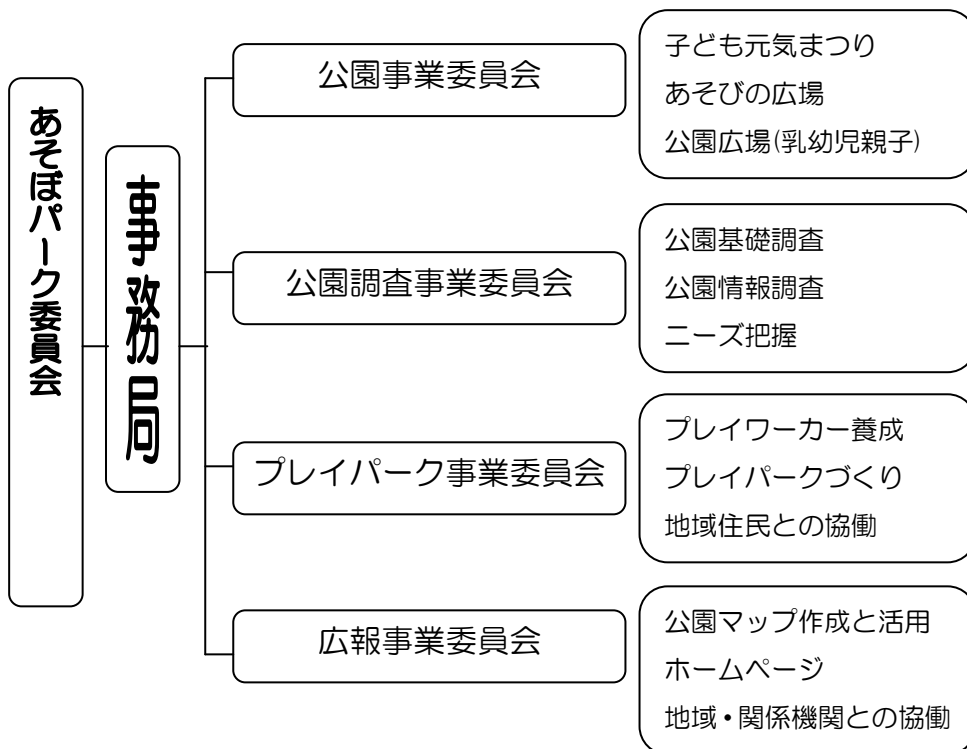
○玉出商店街あそパー 8/10（土）玉出商店街

○あそパー「みずあそびまつり」 8/31（土）西成公園

○西成大好きふれあい運動会 10/23（水）梅南グランド

○あそパー「野外料理」 1/19（日）場所未定

すべて日程は予定ですので変更の可能性あります。



あそぼパークのビジョン

先駆的？世代をこえて

子育て支援の大切さは社会でも認知されてきましたが、小中学生の居場所の問題特に、中学生の居場所の問題については、児童福祉の世界においても「忘れられた存在」です。そこに注目した活動あそパーは、「子育て支援」の活動なのです。

開拓的？まちの資源を有効活用

新しいものを作るのではなく、もともと町にある資源にもう一度目を向けてみようという事です。「公園」という資源に、人的資源でもある「地域住民」の力を引き出すしかけをつくる事で、人と人のつながりを再生していく活動。まさに開拓的事業でしょう。人と人のつながりが自然発生的に生まれることが難しい現在、「あそパー」というしかけをもってつながりづくりを目指します。

□ 「 FOR WITH BY 」
 (～の為に) (～と一緒に) (～自身で)

▼2010年度に生まれたこの事業は、現在はFOR(つながりを再生する為に)の段階です。地域のつながりづくりをする為のしかけを考え始めています。

▼WITH(地域の方と一緒に)の段階に進む時。

行政や施設の人間が全てやってしまうのでは地域福祉は進みません。地域の方に理解してもらい、地域の方と一緒に取り組んでいきたいと考えています。時間のかかる事ですが、一番大切なことだと思っています。

▼この活動が運動的拡がりをもせ、BY(地域住民自身が)の段階に達し、子育て・子育てにやさしい福祉の町にしなりの日を目指してゆったりとコツコツ進めていきましょう。

(今池こどもの家 中谷 美紀)

・橘東児童遊園地・公園ひろば

今年度も、毎月第2金曜日 午前10:45～11:15 橘東児童遊園地で実施します。

玉出西公園ひろば、天下茶屋公園ひろばとともにポスターなどを作製し、公共機関をはじめ地域や病院、スーパーマーケットなどに協力依頼をしながら、宣伝・アピールに努めています。

また、わが町にしなり子育てネットホームページやメールマガジン配信等活用しながら、子育て中の親子の参加を呼びかけたいと思います。

(つどいの広場・わいわい 関口 淑枝)

・エコキャップ

今年度もペットボトルキャップの回収活動に協力します。

地域の方や子どもたちの協力が増えてきたのと、プラザの車の便がなくなったこともあり、区役所など多量に集める施設は独自で回収していただくようになりました。

また、ご自分の車で回収に奔走されていたNPO法人 e-kotonet さんが、諸般の事情によりやめられ、防長商事さんが直接回収に来てくれています。

このような状況ですが出来るだけ続けたいと思っていますので、引き続き皆様のご協力をお願いします。

(西成区子ども・子育てプラザ 岡田 信治)

・赤ちゃんの駅

赤ちゃんの駅は、利用実績がどうかは大した問題ではなく、あるかないか、またどうあるべきかを考えることが大きな問いかけになると思います。西成区の町を子育て中の親子が安心して過ごせる、子育てのしやすい町になるよう、地道でも少しずつ子育て支援の賛同者を増やすことを目指す子育て支援の運動です。

今年度も西成区地域福祉アクションプラン推進委員会と連携し、西成区が子育てにやさしい町となるように多くの場所に赤ちゃんの駅を造ることができればいいなと思います。

(西成区子ども・子育てプラザ 岡田 信治)



IV. 2013 年度会計予算（案）

収入の部

項 目	予 算 額	前年度予算	備 考
事 業 助 成 金	200,000	200,000	
西成区社会福祉協議会	100,000	100,000	
大阪府善意の箱事業委員会西成支部	100,000	100,000	
特 別 助 成 金	0	5,800,000	
子ども元気まつり事業助成	0	100,000	
近畿労金助成金	0	200,000	
新しい公共の場づくりのための モデル事業助成金	0	5,500,000	
寄 付 金	30,000	30,000	
事 業 収 入	50,000	50,000	
雑 収 入	3,460	4,333	
前 年 度 繰 越 金	68,540	115,667	
合 計	352,000	6,200,000	

支出の部

項 目	予 算 額	前年度予算	備 考
事 務 費	123,000	123,000	
消 耗 品 費	20,000	20,000	
通 信 運 搬 費	3,000	3,000	
事 務 局 費	100,000	100,000	
広 報 費	0	3,000	
ホ ー ム ペ ー ジ	0	3,000	
事 業 費	60,000	120,000	
講 座 諸 経 費	0	20,000	
フ リ ー マ ー ケ ッ ト	0	20,000	
子 育 て の 集 い	30,000	50,000	
地 域 活 動 助 成 金	30,000	30,000	
特 別 事 業 費	0	5,800,000	
子ども元気まつり	0	100,000	
近畿労金助成 あそぼパーク・プロジェクト	0	200,000	
新しい公共の場づくりのための モデル事業	0	5,500,000	
雑 費	19,000	4,000	
繰 越 金	150,000	150,000	
合 計	352,000	6,200,000	

V. わが町にしなり子育てネット会則

名 称

1. この会は、わが町にしなり子育てネットという。

事 務 所

2. この会の事務所は、事務局を担当する施設内におく。

目 的

3. この会は、次のことを目的とする。
 - (1) 子育てにかかわる多くの人たちが集まり、「子どもの権利、子どもの育つ力、子どもを育む力、子どもを支える力を支援する活動」をみんなで進めていくために子育てネットワークを拓げる。
 - (2) 子育てにかかわる人たちの連携により、「子どもたちがすくすく育つ町、にしなり」をめざし、子育てにやさしく、子どもの育ちを支える地域づくりを進める。

活 動

4. この会はその目的を達成するため次の活動を行う。
 - (1) 就学前の乳幼児の子育て家庭支援の活動
 - (2) 18歳未満児童の子育ち支援の活動
 - (3) 参加団体・機関等の情報交換、連携活動
 - (4) 子育て支援の情報収集と公開
 - (5) 子育てサークルの育成と支援
 - (6) 児童虐待防止のための活動
 - (7) 子育て講座等の開催
 - (8) 子育ての集いの開催
 - (9) 子育てに関わるニーズの把握と問題解決

会 員

5. この会の会員は、西成区内等の子育てに関わる関係機関・施設・団体・個人とする。

賛助会員

6. この会の目的に賛同する団体・会社等を賛助会員とする。

役 員

7. この会に次の役員をおく。
 - (1) 代 表 1名、副代表 若干名、監 事 若干名、顧 問 若干名、事務局長 1名、事務局次長 若干名、会計 1名、幹 事 若干名
 - (2) 役員は総会で選出する。
 - (3) 代表は、この会を代表し、その会務を統括する。
 - (4) 副代表は、代表を補佐し、代表に事故あるときはその職務を代行する。

- (5)顧問は、この会の運営に指導・助言を与える。
- (6)事務局長は、代表の指示を受け、活動及び事務全般を処理する。
- (7)事務局次長は、事務局長を補佐する。
- (8)会計は、代表の指示を受け、会計事務を処理する。
- (9)監事は会計の監査を行う。
- (10)幹事は、会の日常業務の運営にあたる。
- (11)役員の任期は1年とし、再任は妨げない。

役 員 会

- 8. この会の活動の決定は、役員をもって組織する役員会によって行う。ただし軽易な活動は代表または、専門部会が専決し、これを役員会に報告する。

総 会

- 9. (1)この会の活動計画、活動報告、予算、決算、会則の変更、役員の選任については総会で
行う。
- (2)総会は年1回以上開催する。ただし、代表が必要と認めたときは開催しなければならない。

会 計

- 10. (1)この会の経費は助成金その他の収入をもってあてる。
- (2)この会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日とする。

会 議

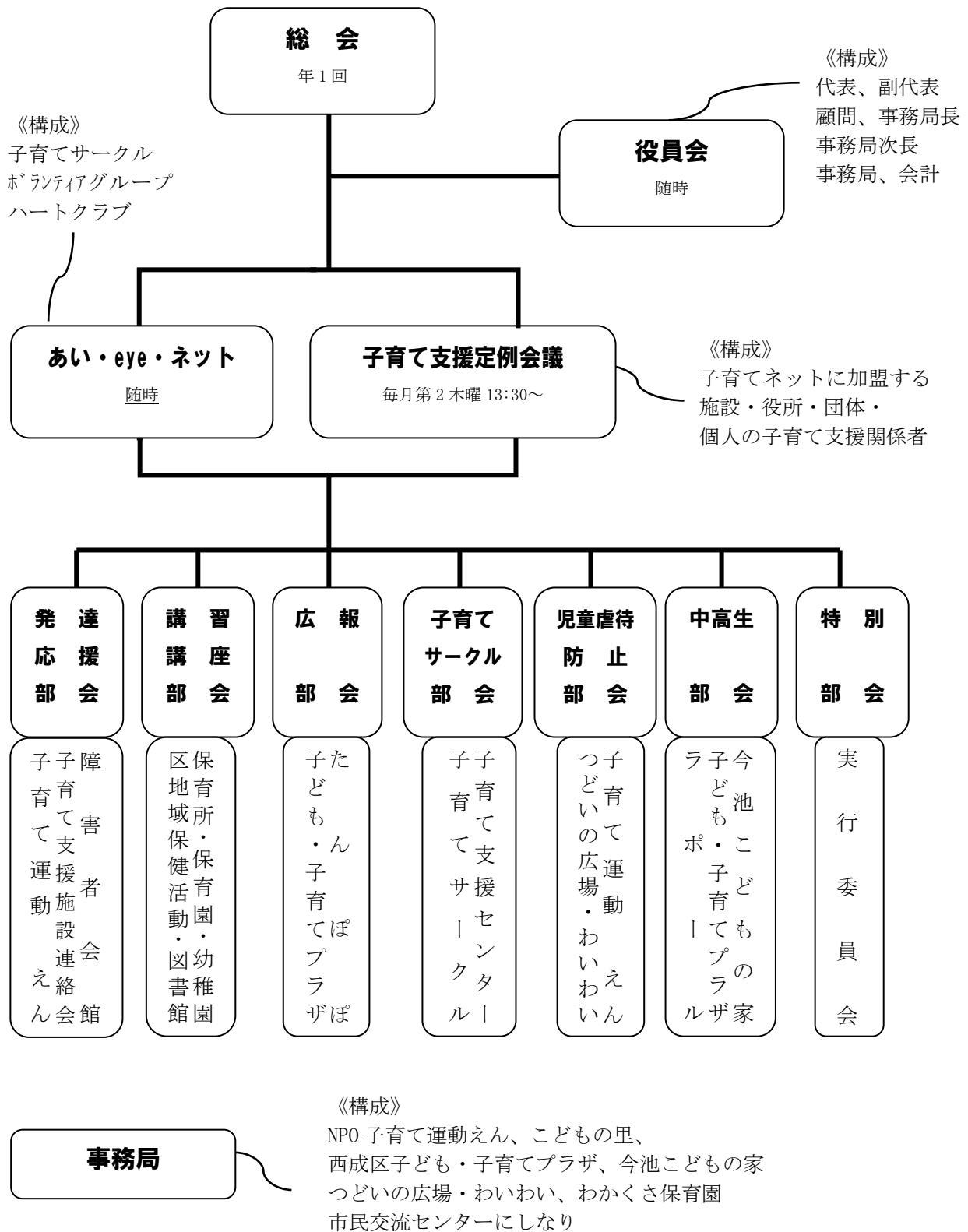
- 11. この会の活動を推進するため、次の会議・部会を置くことができる。
 - (1)ボランティア活動の企画・推進のための部会
 - (2)公的関係機関との連携・協力のための部会
 - (3)各種活動を推進するための、専門別部会
 - (4)代表の指示の下で活動・事務等を処理調整する事務局会議

(付 則)

- (1)この会は、2000年5月24日発足する。
- (2)2000年9月22日に一部会則を変更する。
- (3)2001年5月29日に一部会則を変更する。
- (4)2002年5月16日に一部会則を変更する。
- (5)2005年5月12日に一部会則を変更する。
- (6)2006年6月1日に一部会則を変更する。
- (7)2007年6月7日に一部会則を変更する。
- (8)2008年6月12日に一部会則を変更する。
- (9)2012年6月14日に一部会則を変更する。
- (10)2013年6月13日に一部会則を変更する。

VI. 組織

組織について



役員について

わが町にしなり子育てネット役員（案）

代表	荘保 共子	こどもの里
副代表	蕨川 晴之	わかくさ保育園
監事	三浦 さよ子	大阪市立千本保育所
顧問	谷川 雅彦	元代表
事務局長兼会計	岡田 信治	西成区子ども・子育てプラザ
事務局次長	西野 伸一	わかくさ保育園
事務局次長	関口 淑枝	つどいの広場・わいわい
事務局次長	平川 隆啓	西成プラザ
幹事	寺本 良弘	（NPO）子育て運動えん
幹事	湯川 二三四	たんぼぼ
幹事	松村 若子	かえっこクラブ
幹事	田村 昭	日本ボーイスカウト大阪第 106 団
幹事	出水 敦美	西成児童館の会
幹事	前田 梨少子	病児保育室 まつぼっくり
幹事	畑野 慶子 田中 洋子	つどいの広場 せいか
幹事	別所 美子	聖化保育園
幹事	中谷 美紀	今池こどもの家
幹事	前島 麻美 西村 友哉	山王こどもセンター
幹事	古谷・松本	青空、岸里学童保育所
幹事	山本 廣子 難波 眞理子	大阪市立松之宮保育所 西成子育て支援センター
幹事	土井 恵子 李 恵子	大阪市立松通保育所 松通子育て支援センター
幹事	早野 久美子	大阪市立長橋第 5 保育所
幹事	永谷 小百合	大阪市立北津守保育所
幹事	荻谷 知佐子 竹崎 裕美	西成区保健福祉課 子育て支援室
幹事	織屋 智子	西成区保健福祉課(地域保健活動)
幹事	山田 和伸	大阪市立西成図書館
幹事	細田 周吾 杉本 千代美	西成区社会福祉協議会（地域活動）
幹事	堀 美千代 山口 幸子	曙光会ひかり学園
幹事	山本 篤子 地當 亜希子	花園和敬学園
幹事	相原 祐子	岸里つどいの広場 すまいる

2013年度わが町にしなり子育てネット登録団体一覧

2013年6月1日現在

ID	団 体 名	代表者(施設長)	担当者	電 話	Fax	郵便番号	住所2	住所3	住 所 4
1	さくら組	相原 祐子		6647-8074	6647-8074	557-0002	西成区	太子1-13-15	つどいの広場 わいわい内
2	ラポール	比嘉 勝利	上畑 圭史	6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
3	たんぽぽくホームページ編集部	湯川 二三四		6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
4	すみれく保育ボランティアグループ	金田 久子		6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
5	こあらく保育ボランティアグループ	宮城 安子		6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
6	にしなりかえっこクラブ	松村 若子	出水敦美・上畑圭史	6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
7	西天下茶屋ボランティアグループ	森本 秀雄		6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
8	日本ボーイスカウト大阪第44団	鶴見 修巳	市橋一越・桑井雪枝	6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
9	日本ボーイスカウト大阪第106団	田村 昭		6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
10	西成児童館の会	出水 敦美	川辺 康子	6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
11	にしなり・おもちゃ病院	朝倉 敬	中川 里美	6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
12	はーと・クラブ(ボランティア個人登録窓口)			6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
13	サポーターハウス連絡協議会 陽だまり組	宮地 泰子		6641-9567	6646-5869	557-0004	西成区	萩之茶屋2	
14	おもちゃ図書館バンダ	森脇 末子		6656-0080	6656-0083	557-0041	西成区	岸里1-5-20	西成区社協内
15	子育てサークル はっぴい	前田 加代子		6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
16	あれん会	福井 恵		6561-0007	6561-9154	557-0025	西成区	長橋2-5-33	市民交流センターにしなり内
17	大阪きづがわ医療福祉生活協同組合 西成民主診療所病児保育室 まつぽっくり	蒲生 健	前田 梨少子	6656-6105	6656-6201	557-0034	西成区	松2-1-35 3階	
18	(NPO)こえとことばとこころの部屋	上田 假奈代		6636-1612	6636-1612	557-0001	西成区	山王1-15-11	
19	サークル ハーブと野菜	佐々木 優子		6658-4528	6658-4528	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
20	大衆食堂ちとり家	吉本 隆太		6562-1389	6568-2378	557-0025		長橋2-4-34	
21	西成区北西部保育所保護者会連絡会		川辺 康子	6561-0007	6561-9154	557-0025	西成区	長橋2-5-33	市民交流センターにしなり内
22	西成子育て支援センター	山本 廣子	難波 真理子	6562-6308	6562-6308	557-0032	西成区	旭2-7-17	松之宮保育所内
23	松通子育て支援センター	土井 恵子	李 恵子	6658-9155	6658-9155	557-0034	西成区	松3-2-36	松通保育所内
24	つどいの広場 せいか	畑野 順一	畑野 慶子	4398-5326	6653-0701	557-0054	西成区	千本中 2-7-6	聖化保育園併設
25	つどいの広場・わいわい	小谷 啓二	関口 淑枝	6647-8074	6647-8074	557-0002	西成区	太子1-13-15	(旧 市立東田保育所内)
26	つどいの広場 すまいる	岡田 信治	相原 祐子	080-9122-2335		557-0041		岸里3-2-2 岸里福祉会館	
27	ファミリー・サポート・センター西成	岡田 信治	稲 和代	6658-4529	6658-4529	557-0033	西成区	梅南1-2-6	子ども・子育てプラザ内
28	子ども家庭支援員事業		荘保・関口・相原・高岩	6659-9824	6659-9468	557-0041	西成区	岸里1-5-20	西成区 保健福祉課 子育て支援室
29	西成区 保健福祉課 子育て支援室	小田 敏郎	苅谷 知佐子・竹崎 裕美	6659-9824	6659-9468	557-0041	西成区	岸里1-5-20	西成区 保健福祉課 子育て支援室
30	西成区 保健福祉課 (地域保健活動)	山元 早苗	織屋 智子	6659-9968	6659-9085	557-0041	西成区	岸里1-5-20	
31	大阪市民市民交流センターにしなり	吉尾 修	金 正敏	6561-0007	6561-9154	557-0025	西成区	長橋2-5-33	
32	大阪市民西成障害者会館	橋本 雅行	岡田光司・笹田亜紀子	6562-5800	6562-6677	557-0025	西成区	長橋3-2-27	
33	大阪市民子ども相談センター	阪脇 裕二	北 浩二	4301-3100	6944-2060	540-0003	中央区	森ノ宮中央1-17-5	
34	大阪市民西成図書館	山田 和伸	宮崎 寛子	6659-2346	6659-8599	557-0041	西成区	岸里1-1-50	
35	西成区社会福祉協議会(地域活動)	細田 周吾	細田・杉本	6656-0080	6656-0083	557-0041	西成区	岸里1-5-20	西成区合同庁舎8階
36	大阪市民立千本保育所	三浦さよ子	和田 智恵子	6651-0073	6651-0073	557-0055	西成区	千本南2-11-20	
37	社会福祉法人 堺暁福祉会 大阪市民立橋保育所	楠橋 由美		6661-5813	6661-5813	557-0051	西成区	橋3-1-19	
38	大阪市民立天下茶屋保育所	工藤 喜美子	中西 早苗	6653-6010	6653-6010	557-0011	西成区	天下茶屋東2-1-12	
39	大阪市民立長橋第2保育所	西野 千里	喜連 智子	6562-0016	6562-0082	557-0023	西成区	南開1-7-7	

2013年6月1日現在

[illegible]

～いつでもどこでもみんなで子育て～



《子育てについて悩んでいませんか？》

わが町にしなり子育てネットは「いつでもどこでもみんなで子育て」を合言葉に活動しています。
さまざまな活動を通して、皆様のサポートをしていきたいと考えています。お気軽にご相談ください。

◆ボランティアグループ

団 体 名	電 話
さくら組	6647-8074 (つどいの広場 わいわい内)
ラポール	6658-4528 (西成区子ども・子育てプラザ内)
たんぽぽ(ホームページ編集部)	
すみれ(保育ボランティアグループ)	
こあら(保育ボランティアグループ)	
かえっこクラブ	
西天下茶屋ボランティアグループ	
日本ボーイスカウト大阪 第44団	
日本ボーイスカウト大阪 第106団	
西成児童館の会	
にしなり・おもちゃ病院	
はーと・クラブ	
サポーターハウス連絡協議会陽だまり組	6641-9567
NPO こえとことばとこころの部屋 (ココレーム)	6636-1612
大衆食堂ちとり家	6562-1389
おもちゃ図書館パンダ	6656-0080 (西成区社会福祉協議会内)

◆保育所・保育園

団 体 名	電 話
千本保育所	6651-0073
社会福祉法人堺曙福祉会 橘保育所	6661-5813
天下茶屋保育所	6653-6010
長橋第2保育所	6562-0016
長橋第5保育所	6649-7216
北津守保育所	6561-5525
松之宮保育所	6567-3460
南津守保育所	6658-4818
松通保育所	6659-2900
社会福祉法人 白鳩会山王保育所	6633-7966
(社福)大和福祉会 松通東保育所	6659-4083
聖化保育園	6659-1700
花園和敬学園	6641-0845
玉出西保育園	6658-8600
玉出東保育園	6653-6700
曙光会ひかり学園	6562-0095
どんぐり保育園	6659-0091
わかぐさ保育園	6633-2965

◆子育てサークルなど

団 体 名	電 話
はっぴい	6658-4528
ハーブと野菜	
あれん会	6561-0007 (市民交流センターにしなり内)
西成区北西部保育所保護者会連絡会	

◆幼稚園

団 体 名	電 話
玉出幼稚園	6661-4446
津守幼稚園	6661-1900
天下茶屋幼稚園	6661-5641

◆大阪市地域子育て支援事業など

団 体 名	電 話
西成子育て支援センター	6562-6308
松通子育て支援センター	6658-9155
つどいの広場 せいか	4398-5326
つどいの広場・わいわい	6647-8074
つどいの広場 すまいる	080-9122-2335
ファミリー・サポート・センター西成	6658-4529
子ども家庭支援員事業	6659-9857
西成民主診療所病児保育室 まつぼっくり	6656-6105

◆官公署など

団 体 名	電 話
西成区保健福祉課 子育て支援室	6659-9824
西成区保健福祉課(地域保健活動)	6659-9968
大阪市立市民交流センターにしなり	6561-0007
大阪市立西成障害者会館	6562-5800
大阪市こども相談センター	4301-3100
大阪市立西成図書館	6659-2346
西成区社会福祉協議会(地域活動)	6656-0080

◆こどもの家・学童保育所など

団 体 名	電 話
こどもの里	6645-7778
山王こどもセンター	6633-8415
今池こどもの家	6632-7020
西成区子ども・子育てプラザ	6658-4528
青空学童保育所	6658-1056
岸里学童保育所	6658-7264

◆関係団体・施設

団 体 名	電 話
(NPO)子育て運動えん	6633-2965
西成人権協会	6561-0007
西成市民館	6633-7200

わが町にしなり子育てネット

(ホームページ) <http://haginet.2.pro.tok2.com/>

西成区子ども・子育てプラザ

TEL/FAX 6658-4528

いつでも どこでも みんなで子育て



わが町にしなり子育てネット
＜事務局＞
大阪市西成区梅南１－２－６
西成区子ども・子育てプラザ
Tel/Fax 06-6658-4528